


令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策（外壁・屋上等防水）修繕

図面リスト

建築工事					
図面番号	図面名	縮尺	図面番号	図面名	縮尺
A-01	改修工事 特記仕様書 1	--	A-36	既存 4階平面図（建具キープラン）	S=1:150
A-02	改修工事 特記仕様書 2	--	A-37	改修 1階平面図（建具キープラン）	S=1:150
A-03	改修工事 特記仕様書 3	--	A-38	改修 2階平面図（建具キープラン）	S=1:150
A-04	改修工事 特記仕様書 4	--	A-39	改修 3階平面図（建具キープラン）	S=1:150
A-05	改修工事 特記仕様書 5	--	A-40	改修 4階平面図（建具キープラン）	S=1:150
A-06	改修工事 特記仕様書 6	--	A-41	既存・改修 建具表	S=1:100
A-07	案内図・配置図	S=1:400	欠番		
A-08	既存 1階平面図	S=1:150	欠番		
A-09	既存 2階平面図	S=1:150	欠番		
A-10	既存 3階平面図	S=1:150	欠番		
A-11	既存 4階平面図	S=1:150	欠番		
A-12	既存 4階屋根伏図	S=1:150	欠番		
A-13	改修 1階平面図	S=1:150	A-48	仮設計画 既存 1階平面図（参考図）	S=1:150
A-14	改修 2階平面図	S=1:150	A-49	仮設計画 既存 2階平面図（参考図）	S=1:150
A-15	改修 3階平面図	S=1:150	A-50	仮設計画 既存 3階平面図（参考図）	S=1:150
A-16	改修 4階平面図	S=1:150	A-51	仮設計画 既存 4階平面図（参考図）	S=1:150
A-17	改修 4階屋根伏図	S=1:150	A-52	仮設計画 既存 4階屋根伏図（参考図）	S=1:150
A-18	外壁数量調査票	-	欠番		
A-19	既存 立面図 2	S=1:100	A-54	仮設計画 既存 立面図 2（参考図）	S=1:100
A-20	既存 立面図 3	S=1:100	A-55	仮設計画 既存 立面図 3（参考図）	S=1:100
欠番			欠番		
A-22	改修 立面図 2	S=1:100	A-57	仮設計画面図（全体配置図）（参考図） 令和5年度	S=1:100
A-23	改修 立面図 3	S=1:100	欠番		
A-24	既存・改修 1階天井伏図	S=1:150			
A-25	既存・改修 2階天井伏図	S=1:150			
A-26	既存・改修 3階天井伏図	S=1:150			
A-27	既存・改修 4階天井伏図	S=1:150			
A-28	既存 断面詳細図	S=1:50			
A-29	改修 断面詳細図	S=1:50			
A-30	⑩棟 既存 階段 断面詳細図	S=1:50			
A-31	⑩棟 改修 階段 断面詳細図	S=1:50			
欠番					
A-33	既存 1階平面図（建具キープラン）	S=1:150			
A-34	既存 2階平面図（建具キープラン）	S=1:150			
A-35	既存 3階平面図（建具キープラン）	S=1:150			

修繕名	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第 496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策（外壁・屋上等防水）修繕								図面リスト	--

① 内装改修工事	1.1. 軽鉄骨天井下地	野縁等の種類 屋外 ・ 19型 ※ 25型 屋内 ※ 19型 ・ 25型 ・ 屋外の軒天、ピロティ天井等 工法 建築基準法に基づき受容る風圧力に対応した工法 ・ 表示による 野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ・ 表示 野縁部の隙からの隙間 ・ 表示 野縁の取付 ・ 表示 既存の埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない めと施工アンカーの引張試験 ・ 行う ・ 吊りボルトの間隔が900を超える場合 補修方法 ※ 表示 ・ 天井のふところがない場合 補修方法 ※ 改修標準仕様書 6.4.(b) (イ)による ・ 天井のふところがある場合 補修方法 ※ 表示 ・ 天井下地材における耐震性を考慮した補修 補修箇所 ※ 表示 補修方法 ※ 表示 ・ 開口部の補修 ・ 補修野縁及び、野縁受の追加による、野縁受のはね出しは150mm以下となるように ・ 2分厚以上の厚みを行う。 ・ 表示による	[6.6.2-4]
	1.2. 軽鉄骨床下地	スタッド、ランナーの種類 ※ 改修標準仕様書 6.7.3によるスタッド高さによる区分に応じた仕様 スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※ 表示による	[6.7.3]表(6.7.1)
② ビニルシート ビニル床材 ゴム床床材	ビニルシート	種類(記号) 色 柄 寸法(mm) 特殊機能 施工箇所 備考 ※ FS ・ 無地 ※ 2.0 ・ 帯電防止 ・ カット柄 ・ 耐摩耗性 ・ 納物 ・ 耐油性 ・ 耐薬品性	[6.8.2-3]
	ビニル床材	種類(記号) 色 柄 寸法(mm) 特殊機能 施工箇所 備考 ※ KT ・ 無地 ・ 300×300 ・ 帯電防止 ※ 2.0 ・ FT ・ 450×450 ・ 耐油性 ・ 2.5 ・ FOA ・ 500×500 ・ 3.0 ・ FOB	[6.8.2]
③	ビニル床材	種類(記号) 色 柄 寸法(mm) 特殊機能 施工箇所 備考 ※ KT ・ 無地 ・ 300×300 ・ 帯電防止 ※ 2.0 ・ FT ・ 450×450 ・ 耐油性 ・ 2.5 ・ FOA ・ 500×500 ・ 3.0 ・ FOB	[6.8.2]
	ビニル床材	種類(記号) 色 柄 寸法(mm) 特殊機能 施工箇所 備考 ※ KT ・ 無地 ・ 300×300 ・ 帯電防止 ※ 2.0 ・ FT ・ 450×450 ・ 耐油性 ・ 2.5 ・ FOA ・ 500×500 ・ 3.0 ・ FOB	[6.8.2]
④	カーペット敷き	種類(記号) 色 柄 寸法(mm) 特殊機能 施工箇所 備考 ※ KT ・ 無地 ・ 300×300 ・ 帯電防止 ※ 2.0 ・ FT ・ 450×450 ・ 耐油性 ・ 2.5 ・ FOA ・ 500×500 ・ 3.0 ・ FOB	[6.8.2]

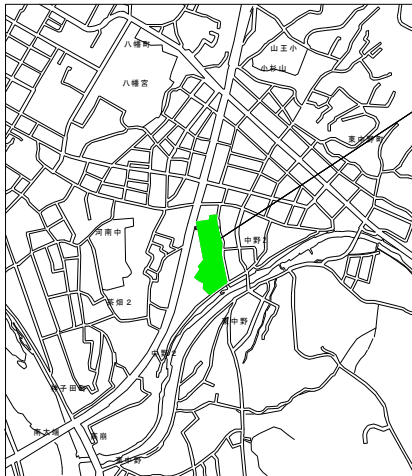
1.5. 合成樹脂床材	種類	工法	仕上りの種類	施工箇所	[6.10.2-3]
	・ 厚膜型床材 (弾性レタン樹脂系床材)	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ ツブツブ仕上げ	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ	
1.6. フローリング張り	種類	工法	厚さ(mm)	幅及び長さ(m)	[6.11.2-6]
	・ フローリング ボード1等	・ 釘留め工法 (標準工法) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法	※ なら ・ 12以上 ※ なら ・ 8以上	標準仕様書 表6.11.2による 標準仕様書 表6.11.3による 標準仕様書 表6.11.5による	
1.7. 畳敷き	種類	工法	厚さ(mm)	幅及び長さ(m)	[6.12.2]
	・ フローリング ブロック1等	・ 釘留め工法 (標準工法) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法	※ なら ・ 12以上 ※ なら ・ 8以上	標準仕様書 表6.11.2による 標準仕様書 表6.11.3による 標準仕様書 表6.11.5による	
1.8. セッコウボードその他 ボード及び合板張り	種類	工法	厚さ(mm)	幅及び長さ(m)	[6.13.2-3]
	・ 厚膜型床材 (弾性レタン樹脂系床材)	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ ツブツブ仕上げ	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ	

1.9. 壁紙張り	種類	工法	厚さ(mm)	幅及び長さ(m)	[6.14.2-3]
	・ フローリング ボード1等	・ 釘留め工法 (標準工法) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法	※ なら ・ 12以上 ※ なら ・ 8以上	標準仕様書 表6.11.2による 標準仕様書 表6.11.3による 標準仕様書 表6.11.5による	
2.0. モルタル塗り	種類	工法	厚さ(mm)	幅及び長さ(m)	[6.15.3-6]
	・ フローリング ブロック1等	・ 釘留め工法 (標準工法) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法	※ なら ・ 12以上 ※ なら ・ 8以上	標準仕様書 表6.11.2による 標準仕様書 表6.11.3による 標準仕様書 表6.11.5による	
2.1. タイル張り	種類	工法	厚さ(mm)	幅及び長さ(m)	[6.16.2-4]
	・ 厚膜型床材 (弾性レタン樹脂系床材)	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ ツブツブ仕上げ	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ	・ 平準仕上げ ・ 防汚仕上げ	
2.2. セルフレベリング材 塗り	種類	工法	厚さ(mm)	幅及び長さ(m)	[6.17.2-3]
	・ フローリング ブロック1等	・ 釘留め工法 (標準工法) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法	※ なら ・ 12以上 ※ なら ・ 8以上	標準仕様書 表6.11.2による 標準仕様書 表6.11.3による 標準仕様書 表6.11.5による	

⑤ 材料	① 材料	② 下地調整・床地ごしらえ	③ 断熱・遮音	④ 装飾	[7.5.2-7.12.2]
	⑤ 断熱・遮音	⑥ 装飾	⑦ 仕上げ	⑧ 照明	
⑥ 断熱・遮音	① 材料	② 下地調整・床地ごしらえ	③ 断熱・遮音	④ 装飾	[7.5.2-7.12.2]
	⑤ 断熱・遮音	⑥ 装飾	⑦ 仕上げ	⑧ 照明	
⑦ 仕上げ	① 材料	② 下地調整・床地ごしらえ	③ 断熱・遮音	④ 装飾	[7.5.2-7.12.2]
	⑤ 断熱・遮音	⑥ 装飾	⑦ 仕上げ	⑧ 照明	
⑧ 照明	① 材料	② 下地調整・床地ごしらえ	③ 断熱・遮音	④ 装飾	[7.5.2-7.12.2]
	⑤ 断熱・遮音	⑥ 装飾	⑦ 仕上げ	⑧ 照明	

修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第 496号 一級建築士登録 第 77108号	検 図	製 図	特 記	図面内容	縮 尺	年 月 日	番 号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水等) 修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号	TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830				改修工事 特記仕様書 4	--	R5年02月	A-04 58 枚の内

1. 石綿含有建材の除去工事 [9.1.1~9.1.6]	<p>石綿粉じん濃度測定 ・適用する ・適用しない</p> <p>測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定2</td> <td>処理作業前</td> <td>調査対象室外部の付設</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定3</td> <td>処理作業室内</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定4</td> <td>処理作業中</td> <td>セキリテフゾン人ロ</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定5</td> <td>処理作業中</td> <td>集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内外の境目)</td> <td>出口放出し風速1m/100以下の位置</td> </tr> <tr> <td>測定6</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定7</td> <td>処理作業後(少増生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定8</td> <td>処理作業後シート</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定9</td> <td>除去後1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付設</td> <td>計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定4</td> <td>粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)パーティクルカウンター(連続観測型自動測定器(リアルタイムフロン/パーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定)</td> </tr> <tr> <td>測定5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・JIS K 3380-11に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径 (mm)</th> <th>試料の吸引流量 (l/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定4・測定5</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有資材の処理 ・石綿含有資材付付け材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 除去工法 ※ 9.1.3(2)(7)による 除去した石綿含有資材付付け材等の飛散防止措置 ※ 潤滑油 ・ 潤滑油 除去した石綿含有資材付付け材等の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は熱質化処理施設)</p> <p>・石綿含有保温材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 除去方法 ・ 噴射 ・ 剥離 ・ 手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ※ 潤滑油 ・ 潤滑油 除去した石綿含有保温材等の処分 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設)</p> <p>・石綿含有成形板等の除去 除去対象範囲 ・ 図示 作業開始時の養生 ・ 行う(・養生シート)</p> <p>除去した石綿含有成形板等の処分 ・ 石綿含有せつこうボード ※ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板等 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は熱質化処理施設)</p> <p>・石綿含有仕上げ塗材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 石綿含有仕上げ塗材の除去工法 ・ 電気グラインダー工法(・ 潤滑油) ・ 高圧洗浄工法</p> <p>除去した石綿含有仕上げ塗材(汚泥)の処理 埋立処分(管理型最終処分場)</p> <p>・石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ※ 図示による</p>	測定名称	測定時期	測定場所	測定点	測定1	処理作業前	処理作業室内	計 点	測定2	処理作業前	調査対象室外部の付設	計 点	測定3	処理作業室内	処理作業室内	計 点	測定4	処理作業中	セキリテフゾン人ロ	計 点	測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内外の境目)	出口放出し風速1m/100以下の位置	測定6	処理作業中	処理作業室内	計 点	測定7	処理作業後(少増生中)	処理作業室内	計 点	測定8	処理作業後シート	処理作業室内	計 点	測定9	除去後1週間以降	調査対象室外部の付設	計 点	測定名称	測定方法	測定4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)パーティクルカウンター(連続観測型自動測定器(リアルタイムフロン/パーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定)	測定5		測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (l/min)	試料の吸引時間 (min)	測定4・測定5	25	5	30	測定	47	10	120	測定	47	10	240	2. 外断熱改修工事 [9.2.2~4]	<p>断熱材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 複質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ グラスウール</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>施工箇所 ・ 図示 ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>既存外壁の措置 既存外壁仕上げ材の除去 ・ あり ・ なし 下地塗の処理 ・ 行う ・ 行わない 劣化部の改修工法 ・ 改修標準仕様書4章 外壁改修工事による</p> <p>工法 不陸等の下地調整 ・ 外装材製造時の仕様による 透気層の有無 ・ あり(mm) ・ なし 断熱材の施工 ・ 断熱材製造時の仕様による 外装材の施工 ・ 外装材製造時の仕様による 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による</p>	種 類	種 類	厚さ (mm)	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-	・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-	・ フェノールフォーム断熱材	-	-	・ ロックウール	-	-	・ グラスウール	-	-	種 類	防火性能	備考	-			-			-			3. 断熱・防露改修工事 [9.3.2~4]	<p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>断熱材打込み工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 複質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>施工箇所 ・ 図示</p> <p>断熱材埋め込み工法 断熱材の種類 (JIS A 9526 建築物断熱用吹付け複質ウレタンフォーム) ・ A種1 ・ A種1H 厚さ (mm) ・ 25 ・ 30 施工箇所 ・ 図示</p> <p>断熱材後張り工法 断熱材の種類 (JIS A 9521 発泡プラスチック断熱材) ・ () 厚さ (mm) ・ 施工箇所 ・ 図示</p> <p>断熱材目地塞ぎボードの埋付けを行う場合の工法 ・ 図示による 断熱材にせつこうボード等を張り付けたパネルを使用する場合の工法 ・ 図示による</p>	種 類	種 類	厚さ (mm)	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-	・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-	・ フェノールフォーム断熱材	-	-	4. 屋上緑化改修工事 [9.4.1~4]	<p>緑化資材及び材料 緑化軽質システム ・ 適用する ・ 適用しない 土及び培養土の層厚並びに種類 ※ 図示 見張り材、種継材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示</p> <p>(品質・性能)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>性能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>透水・排水層等構成材の主要材料</td> <td>合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層材)</td> </tr> <tr> <td>透水層</td> <td>自然まじりにより植物の生育に支障を生じることがなく、 積戻し込み用土を流出させない構造であること。</td> </tr> <tr> <td>排水層</td> <td>植物の生育に必要な排水性能を持ち、透気性及び積戻し 土壌を支え、流出しない構造をもつこと。</td> </tr> <tr> <td>排水層の設置方向の排水性能</td> <td>20L/m²/h以上</td> </tr> <tr> <td>耐衝撃性能</td> <td>一般のメンテナンス時の上部歩行に耐し破壊しないこと。</td> </tr> <tr> <td>排水層の許容圧縮強度</td> <td>3×10⁶Paの範囲で破壊・変形・劣化を及ぼさないこと。 (保水層を有する場合は保水層材)</td> </tr> <tr> <td>耐根腐</td> <td>重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い 植物に対して3年以上の耐根腐性能を有し、かつ、耐腐食 性及び耐久性のあるものであること。</td> </tr> <tr> <td>耐根腐保護層</td> <td>材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、 かつ、施工及び施工後の耐根腐性能を確保するものである こと。但し、耐根腐がこれと同等の性能を有するものと 認められる場合は省略することができるものとする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による かん水装置 ・ 設置する (種類) 既存保護層の除去 ・ 行う(・改修標準仕様書3.2.3による) ・ 行わない 新設した芝及び地被類の植栽の期間 ※ 引継の日から1年</p>	項目	性能	透水・排水層等構成材の主要材料	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層材)	透水層	自然まじりにより植物の生育に支障を生じることがなく、 積戻し込み用土を流出させない構造であること。	排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、透気性及び積戻し 土壌を支え、流出しない構造をもつこと。	排水層の設置方向の排水性能	20L/m ² /h以上	耐衝撃性能	一般のメンテナンス時の上部歩行に耐し破壊しないこと。	排水層の許容圧縮強度	3×10 ⁶ Paの範囲で破壊・変形・劣化を及ぼさないこと。 (保水層を有する場合は保水層材)	耐根腐	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い 植物に対して3年以上の耐根腐性能を有し、かつ、耐腐食 性及び耐久性のあるものであること。	耐根腐保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、 かつ、施工及び施工後の耐根腐性能を確保するものである こと。但し、耐根腐がこれと同等の性能を有するものと 認められる場合は省略することができるものとする。	5. 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.5.2~9]	<p>既存舗装の除去及び再利用 ※ 図示による</p> <p>路面</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 表土</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設庁定規から再生した粘土 [G]</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 道土層</td> <td>・ 高圧クラッシュヤラン [G] ・ クラッシュヤラン ・ 切込み砂利 ・ 砂</td> <td>・ 図示 ・</td> </tr> <tr> <td>・ フィルター層</td> <td>・ 砂</td> <td>・ 図示 ・</td> </tr> </tbody> </table> <p>路面安定処理 ・ 適用する ・ 適用しない 路面安定処理の方法 ・ 舗装材料による安定処理 ・ 路面安定処理用添加材料 種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種 [G] ・ ファイブフェニセメントB種 ・ 生石灰(・特号・1種) ・ 消石灰(・特号・1種) 添加量 kg(目録2R・3以上) 目標C B Rを満足する添加量の確認方法 ・ 安定処理土のC B R試験</p> <p>試験 砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない 路面土の支持力比(C B R)試験 ・ 行う ・ 行わない 現場C B R試験 ・ 行う ・ 行わない 路面締結度試験 ・ 行う ・ 行わない</p>	種別	材料	厚さ (mm)	・ 表土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設庁定規から再生した粘土 [G]	・	・ 道土層	・ 高圧クラッシュヤラン [G] ・ クラッシュヤラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示 ・	・ フィルター層	・ 砂	・ 図示 ・	6. 環境配慮改修工事	<p>舗装 舗装の厚さ ・ 図示による 舗装材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>種 類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砕石</td> <td>・ クラッシュヤラン ・ 粒状調整砕石</td> </tr> <tr> <td>再生材</td> <td>・ 再生クラッシュヤラン [G] ・ 再生粒状調整砕石 [G] ・ クラッシュヤラン粒状スラグ [G] ・ 粒状調整砕石スラグ [G] ・ 水質性粒状調整砕石スラグ [G]</td> </tr> </tbody> </table> <p>舗装の構成 ・ 図示による 鋼線鉄アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない 舗装の平坦性 ※ 著しい不陸がないもの</p>	種別	種 類	砕石	・ クラッシュヤラン ・ 粒状調整砕石	再生材	・ 再生クラッシュヤラン [G] ・ 再生粒状調整砕石 [G] ・ クラッシュヤラン粒状スラグ [G] ・ 粒状調整砕石スラグ [G] ・ 水質性粒状調整砕石スラグ [G]
		測定名称	測定時期	測定場所	測定点																																																																																																																																																								
測定1	処理作業前	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定2	処理作業前	調査対象室外部の付設	計 点																																																																																																																																																										
測定3	処理作業室内	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定4	処理作業中	セキリテフゾン人ロ	計 点																																																																																																																																																										
測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内外の境目)	出口放出し風速1m/100以下の位置																																																																																																																																																										
測定6	処理作業中	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定7	処理作業後(少増生中)	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定8	処理作業後シート	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定9	除去後1週間以降	調査対象室外部の付設	計 点																																																																																																																																																										
測定名称	測定方法																																																																																																																																																												
測定4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)パーティクルカウンター(連続観測型自動測定器(リアルタイムフロン/パーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定)																																																																																																																																																												
測定5																																																																																																																																																													
測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (l/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																																																																										
測定4・測定5	25	5	30																																																																																																																																																										
測定	47	10	120																																																																																																																																																										
測定	47	10	240																																																																																																																																																										
種 類	種 類	厚さ (mm)																																																																																																																																																											
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-																																																																																																																																																											
・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ フェノールフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ ロックウール	-	-																																																																																																																																																											
・ グラスウール	-	-																																																																																																																																																											
種 類	防火性能	備考																																																																																																																																																											
-																																																																																																																																																													
-																																																																																																																																																													
-																																																																																																																																																													
種 類	種 類	厚さ (mm)																																																																																																																																																											
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-																																																																																																																																																											
・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ フェノールフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
項目	性能																																																																																																																																																												
透水・排水層等構成材の主要材料	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層材)																																																																																																																																																												
透水層	自然まじりにより植物の生育に支障を生じることがなく、 積戻し込み用土を流出させない構造であること。																																																																																																																																																												
排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、透気性及び積戻し 土壌を支え、流出しない構造をもつこと。																																																																																																																																																												
排水層の設置方向の排水性能	20L/m ² /h以上																																																																																																																																																												
耐衝撃性能	一般のメンテナンス時の上部歩行に耐し破壊しないこと。																																																																																																																																																												
排水層の許容圧縮強度	3×10 ⁶ Paの範囲で破壊・変形・劣化を及ぼさないこと。 (保水層を有する場合は保水層材)																																																																																																																																																												
耐根腐	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い 植物に対して3年以上の耐根腐性能を有し、かつ、耐腐食 性及び耐久性のあるものであること。																																																																																																																																																												
耐根腐保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、 かつ、施工及び施工後の耐根腐性能を確保するものである こと。但し、耐根腐がこれと同等の性能を有するものと 認められる場合は省略することができるものとする。																																																																																																																																																												
種別	材料	厚さ (mm)																																																																																																																																																											
・ 表土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設庁定規から再生した粘土 [G]	・																																																																																																																																																											
・ 道土層	・ 高圧クラッシュヤラン [G] ・ クラッシュヤラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示 ・																																																																																																																																																											
・ フィルター層	・ 砂	・ 図示 ・																																																																																																																																																											
種別	種 類																																																																																																																																																												
砕石	・ クラッシュヤラン ・ 粒状調整砕石																																																																																																																																																												
再生材	・ 再生クラッシュヤラン [G] ・ 再生粒状調整砕石 [G] ・ クラッシュヤラン粒状スラグ [G] ・ 粒状調整砕石スラグ [G] ・ 水質性粒状調整砕石スラグ [G]																																																																																																																																																												
2. 外断熱改修工事 [9.2.2~4]	<p>断熱材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 複質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ グラスウール</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>施工箇所 ・ 図示 ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>既存外壁の措置 既存外壁仕上げ材の除去 ・ あり ・ なし 下地塗の処理 ・ 行う ・ 行わない 劣化部の改修工法 ・ 改修標準仕様書4章 外壁改修工事による</p> <p>工法 不陸等の下地調整 ・ 外装材製造時の仕様による 透気層の有無 ・ あり(mm) ・ なし 断熱材の施工 ・ 断熱材製造時の仕様による 外装材の施工 ・ 外装材製造時の仕様による 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による</p>	種 類	種 類	厚さ (mm)	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-	・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-	・ フェノールフォーム断熱材	-	-	・ ロックウール	-	-	・ グラスウール	-	-	種 類	防火性能	備考	-			-			-			岩手県知事登録 第 496号 一級建築士登録 第77108号 大 久 保 貞 輔	検 図	製 図	特 記	図面内容 改修工事 特記仕様書 5	縮 尺 —	年月日 R5年02月	番 号 A-05 / 58 枚の内																																																																																																																			
種 類	種 類	厚さ (mm)																																																																																																																																																											
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-																																																																																																																																																											
・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ フェノールフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ ロックウール	-	-																																																																																																																																																											
・ グラスウール	-	-																																																																																																																																																											
種 類	防火性能	備考																																																																																																																																																											
-																																																																																																																																																													
-																																																																																																																																																													
-																																																																																																																																																													
1. 石綿含有建材の除去工事 [9.1.1~9.1.6]	<p>石綿粉じん濃度測定 ・適用する ・適用しない</p> <p>測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定2</td> <td>処理作業前</td> <td>調査対象室外部の付設</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定3</td> <td>処理作業室内</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定4</td> <td>処理作業中</td> <td>セキリテフゾン人ロ</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定5</td> <td>処理作業中</td> <td>集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内外の境目)</td> <td>出口放出し風速1m/100以下の位置</td> </tr> <tr> <td>測定6</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定7</td> <td>処理作業後(少増生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定8</td> <td>処理作業後シート</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>測定9</td> <td>除去後1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付設</td> <td>計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定4</td> <td>粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)パーティクルカウンター(連続観測型自動測定器(リアルタイムフロン/パーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定)</td> </tr> <tr> <td>測定5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・JIS K 3380-11に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径 (mm)</th> <th>試料の吸引流量 (l/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定4・測定5</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有資材の処理 ・石綿含有資材付付け材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 除去工法 ※ 9.1.3(2)(7)による 除去した石綿含有資材付付け材等の飛散防止措置 ※ 潤滑油 ・ 潤滑油 除去した石綿含有資材付付け材等の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は熱質化処理施設)</p> <p>・石綿含有保温材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 除去方法 ・ 噴射 ・ 剥離 ・ 手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ※ 潤滑油 ・ 潤滑油 除去した石綿含有保温材等の処分 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設)</p> <p>・石綿含有成形板等の除去 除去対象範囲 ・ 図示 作業開始時の養生 ・ 行う(・養生シート)</p> <p>除去した石綿含有成形板等の処分 ・ 石綿含有せつこうボード ※ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板等 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は熱質化処理施設)</p> <p>・石綿含有仕上げ塗材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 石綿含有仕上げ塗材の除去工法 ・ 電気グラインダー工法(・ 潤滑油) ・ 高圧洗浄工法</p> <p>除去した石綿含有仕上げ塗材(汚泥)の処理 埋立処分(管理型最終処分場)</p> <p>・石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ※ 図示による</p>	測定名称	測定時期	測定場所	測定点	測定1	処理作業前	処理作業室内	計 点	測定2	処理作業前	調査対象室外部の付設	計 点	測定3	処理作業室内	処理作業室内	計 点	測定4	処理作業中	セキリテフゾン人ロ	計 点	測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内外の境目)	出口放出し風速1m/100以下の位置	測定6	処理作業中	処理作業室内	計 点	測定7	処理作業後(少増生中)	処理作業室内	計 点	測定8	処理作業後シート	処理作業室内	計 点	測定9	除去後1週間以降	調査対象室外部の付設	計 点	測定名称	測定方法	測定4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)パーティクルカウンター(連続観測型自動測定器(リアルタイムフロン/パーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定)	測定5		測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (l/min)	試料の吸引時間 (min)	測定4・測定5	25	5	30	測定	47	10	120	測定	47	10	240	2. 外断熱改修工事 [9.2.2~4]	<p>断熱材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 複質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ グラスウール</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>施工箇所 ・ 図示 ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>既存外壁の措置 既存外壁仕上げ材の除去 ・ あり ・ なし 下地塗の処理 ・ 行う ・ 行わない 劣化部の改修工法 ・ 改修標準仕様書4章 外壁改修工事による</p> <p>工法 不陸等の下地調整 ・ 外装材製造時の仕様による 透気層の有無 ・ あり(mm) ・ なし 断熱材の施工 ・ 断熱材製造時の仕様による 外装材の施工 ・ 外装材製造時の仕様による 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による</p>	種 類	種 類	厚さ (mm)	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-	・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-	・ フェノールフォーム断熱材	-	-	・ ロックウール	-	-	・ グラスウール	-	-	種 類	防火性能	備考	-			-			-			3. 断熱・防露改修工事 [9.3.2~4]	<p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>断熱材打込み工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 複質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>施工箇所 ・ 図示</p> <p>断熱材埋め込み工法 断熱材の種類 (JIS A 9526 建築物断熱用吹付け複質ウレタンフォーム) ・ A種1 ・ A種1H 厚さ (mm) ・ 25 ・ 30 施工箇所 ・ 図示</p> <p>断熱材後張り工法 断熱材の種類 (JIS A 9521 発泡プラスチック断熱材) ・ () 厚さ (mm) ・ 施工箇所 ・ 図示</p> <p>断熱材目地塞ぎボードの埋付けを行う場合の工法 ・ 図示による 断熱材にせつこうボード等を張り付けたパネルを使用する場合の工法 ・ 図示による</p>	種 類	種 類	厚さ (mm)	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-	・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-	・ フェノールフォーム断熱材	-	-	4. 屋上緑化改修工事 [9.4.1~4]	<p>緑化資材及び材料 緑化軽質システム ・ 適用する ・ 適用しない 土及び培養土の層厚並びに種類 ※ 図示 見張り材、種継材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示</p> <p>(品質・性能)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>性能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>透水・排水層等構成材の主要材料</td> <td>合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層材)</td> </tr> <tr> <td>透水層</td> <td>自然まじりにより植物の生育に支障を生じることがなく、 積戻し込み用土を流出させない構造であること。</td> </tr> <tr> <td>排水層</td> <td>植物の生育に必要な排水性能を持ち、透気性及び積戻し 土壌を支え、流出しない構造をもつこと。</td> </tr> <tr> <td>排水層の設置方向の排水性能</td> <td>20L/m²/h以上</td> </tr> <tr> <td>耐衝撃性能</td> <td>一般のメンテナンス時の上部歩行に耐し破壊しないこと。</td> </tr> <tr> <td>排水層の許容圧縮強度</td> <td>3×10⁶Paの範囲で破壊・変形・劣化を及ぼさないこと。 (保水層を有する場合は保水層材)</td> </tr> <tr> <td>耐根腐</td> <td>重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い 植物に対して3年以上の耐根腐性能を有し、かつ、耐腐食 性及び耐久性のあるものであること。</td> </tr> <tr> <td>耐根腐保護層</td> <td>材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、 かつ、施工及び施工後の耐根腐性能を確保するものである こと。但し、耐根腐がこれと同等の性能を有するものと 認められる場合は省略することができるものとする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による かん水装置 ・ 設置する (種類) 既存保護層の除去 ・ 行う(・改修標準仕様書3.2.3による) ・ 行わない 新設した芝及び地被類の植栽の期間 ※ 引継の日から1年</p>	項目	性能	透水・排水層等構成材の主要材料	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層材)	透水層	自然まじりにより植物の生育に支障を生じることがなく、 積戻し込み用土を流出させない構造であること。	排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、透気性及び積戻し 土壌を支え、流出しない構造をもつこと。	排水層の設置方向の排水性能	20L/m ² /h以上	耐衝撃性能	一般のメンテナンス時の上部歩行に耐し破壊しないこと。	排水層の許容圧縮強度	3×10 ⁶ Paの範囲で破壊・変形・劣化を及ぼさないこと。 (保水層を有する場合は保水層材)	耐根腐	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い 植物に対して3年以上の耐根腐性能を有し、かつ、耐腐食 性及び耐久性のあるものであること。	耐根腐保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、 かつ、施工及び施工後の耐根腐性能を確保するものである こと。但し、耐根腐がこれと同等の性能を有するものと 認められる場合は省略することができるものとする。	5. 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.5.2~9]	<p>既存舗装の除去及び再利用 ※ 図示による</p> <p>路面</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 表土</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設庁定規から再生した粘土 [G]</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 道土層</td> <td>・ 高圧クラッシュヤラン [G] ・ クラッシュヤラン ・ 切込み砂利 ・ 砂</td> <td>・ 図示 ・</td> </tr> <tr> <td>・ フィルター層</td> <td>・ 砂</td> <td>・ 図示 ・</td> </tr> </tbody> </table> <p>路面安定処理 ・ 適用する ・ 適用しない 路面安定処理の方法 ・ 舗装材料による安定処理 ・ 路面安定処理用添加材料 種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種 [G] ・ ファイブフェニセメントB種 ・ 生石灰(・特号・1種) ・ 消石灰(・特号・1種) 添加量 kg(目録2R・3以上) 目標C B Rを満足する添加量の確認方法 ・ 安定処理土のC B R試験</p> <p>試験 砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない 路面土の支持力比(C B R)試験 ・ 行う ・ 行わない 現場C B R試験 ・ 行う ・ 行わない 路面締結度試験 ・ 行う ・ 行わない</p>	種別	材料	厚さ (mm)	・ 表土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設庁定規から再生した粘土 [G]	・	・ 道土層	・ 高圧クラッシュヤラン [G] ・ クラッシュヤラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示 ・	・ フィルター層	・ 砂	・ 図示 ・	6. 環境配慮改修工事	<p>舗装 舗装の厚さ ・ 図示による 舗装材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>種 類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砕石</td> <td>・ クラッシュヤラン ・ 粒状調整砕石</td> </tr> <tr> <td>再生材</td> <td>・ 再生クラッシュヤラン [G] ・ 再生粒状調整砕石 [G] ・ クラッシュヤラン粒状スラグ [G] ・ 粒状調整砕石スラグ [G] ・ 水質性粒状調整砕石スラグ [G]</td> </tr> </tbody> </table> <p>舗装の構成 ・ 図示による 鋼線鉄アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない 舗装の平坦性 ※ 著しい不陸がないもの</p>	種別	種 類	砕石	・ クラッシュヤラン ・ 粒状調整砕石	再生材	・ 再生クラッシュヤラン [G] ・ 再生粒状調整砕石 [G] ・ クラッシュヤラン粒状スラグ [G] ・ 粒状調整砕石スラグ [G] ・ 水質性粒状調整砕石スラグ [G]
測定名称	測定時期	測定場所	測定点																																																																																																																																																										
測定1	処理作業前	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定2	処理作業前	調査対象室外部の付設	計 点																																																																																																																																																										
測定3	処理作業室内	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定4	処理作業中	セキリテフゾン人ロ	計 点																																																																																																																																																										
測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室内外の境目)	出口放出し風速1m/100以下の位置																																																																																																																																																										
測定6	処理作業中	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定7	処理作業後(少増生中)	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定8	処理作業後シート	処理作業室内	計 点																																																																																																																																																										
測定9	除去後1週間以降	調査対象室外部の付設	計 点																																																																																																																																																										
測定名称	測定方法																																																																																																																																																												
測定4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)パーティクルカウンター(連続観測型自動測定器(リアルタイムフロン/パーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定)																																																																																																																																																												
測定5																																																																																																																																																													
測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (l/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																																																																										
測定4・測定5	25	5	30																																																																																																																																																										
測定	47	10	120																																																																																																																																																										
測定	47	10	240																																																																																																																																																										
種 類	種 類	厚さ (mm)																																																																																																																																																											
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-																																																																																																																																																											
・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ フェノールフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ ロックウール	-	-																																																																																																																																																											
・ グラスウール	-	-																																																																																																																																																											
種 類	防火性能	備考																																																																																																																																																											
-																																																																																																																																																													
-																																																																																																																																																													
-																																																																																																																																																													
種 類	種 類	厚さ (mm)																																																																																																																																																											
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし)	-	-																																																																																																																																																											
・ 複質ウレタンフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
・ フェノールフォーム断熱材	-	-																																																																																																																																																											
項目	性能																																																																																																																																																												
透水・排水層等構成材の主要材料	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層材)																																																																																																																																																												
透水層	自然まじりにより植物の生育に支障を生じることがなく、 積戻し込み用土を流出させない構造であること。																																																																																																																																																												
排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、透気性及び積戻し 土壌を支え、流出しない構造をもつこと。																																																																																																																																																												
排水層の設置方向の排水性能	20L/m ² /h以上																																																																																																																																																												
耐衝撃性能	一般のメンテナンス時の上部歩行に耐し破壊しないこと。																																																																																																																																																												
排水層の許容圧縮強度	3×10 ⁶ Paの範囲で破壊・変形・劣化を及ぼさないこと。 (保水層を有する場合は保水層材)																																																																																																																																																												
耐根腐	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い 植物に対して3年以上の耐根腐性能を有し、かつ、耐腐食 性及び耐久性のあるものであること。																																																																																																																																																												
耐根腐保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、 かつ、施工及び施工後の耐根腐性能を確保するものである こと。但し、耐根腐がこれと同等の性能を有するものと 認められる場合は省略することができるものとする。																																																																																																																																																												
種別	材料	厚さ (mm)																																																																																																																																																											
・ 表土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設庁定規から再生した粘土 [G]	・																																																																																																																																																											
・ 道土層	・ 高圧クラッシュヤラン [G] ・ クラッシュヤラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示 ・																																																																																																																																																											
・ フィルター層	・ 砂	・ 図示 ・																																																																																																																																																											
種別	種 類																																																																																																																																																												
砕石	・ クラッシュヤラン ・ 粒状調整砕石																																																																																																																																																												
再生材	・ 再生クラッシュヤラン [G] ・ 再生粒状調整砕石 [G] ・ クラッシュヤラン粒状スラグ [G] ・ 粒状調整砕石スラグ [G] ・ 水質性粒状調整砕石スラグ [G]																																																																																																																																																												



修繕場所 岩手県盛岡市中野2丁目12番1号



案内図

修繕対象棟

用途・棟番号	建築年	構造	階数	延べ床面積 (㎡)	計画年度
学校校舎 10	S49.3	鉄筋コンクリート造	3	718	令和5年度
学校校舎 10-1	S52.3	鉄筋コンクリート造	3	502	令和5年度
学校校舎 10-2	S54.12	鉄筋コンクリート造	3	590	令和5年度
学校校舎 14-3	S57.1	鉄筋コンクリート造	4	1,855	令和6年度
学校校舎 14-4	S57.1	鉄筋コンクリート造	2	120	令和6年度
計				3,785	

(※対象外)

安全対策修繕建物B棟 普通教室・管理棟 (1981年築) 令和6年度以降修繕予定

安全対策修繕建物A棟 普通教室(1973年築) 令和5年度修繕

安全対策修繕建物A棟 普通教室(1976年築) 令和5年度修繕

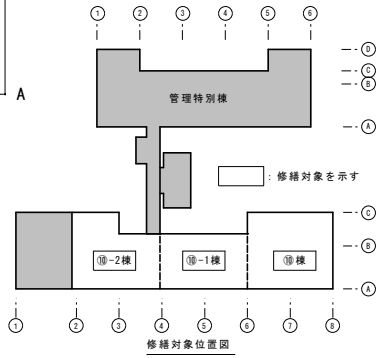
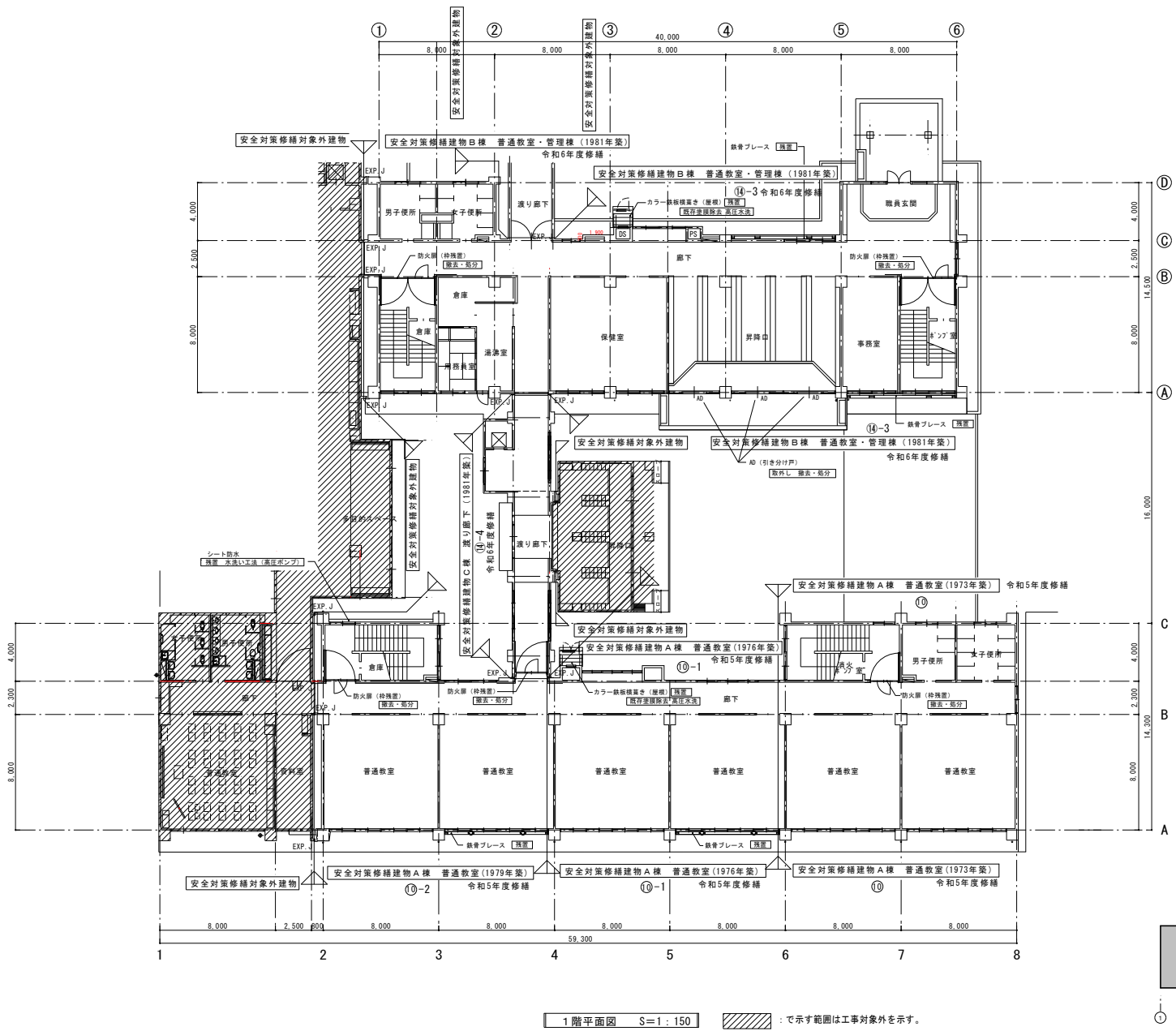
安全対策修繕建物A棟 普通教室(1979年築) 令和5年度修繕

安全対策修繕建物C棟 渡り廊下 (1981年築) (※対象外) 令和6年度以降修繕予定

安全対策修繕対象外建物

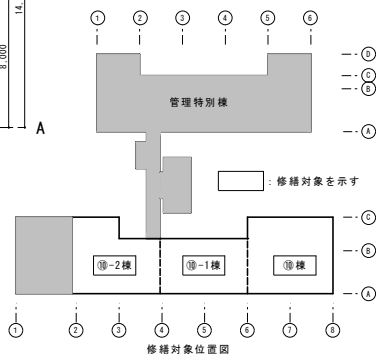
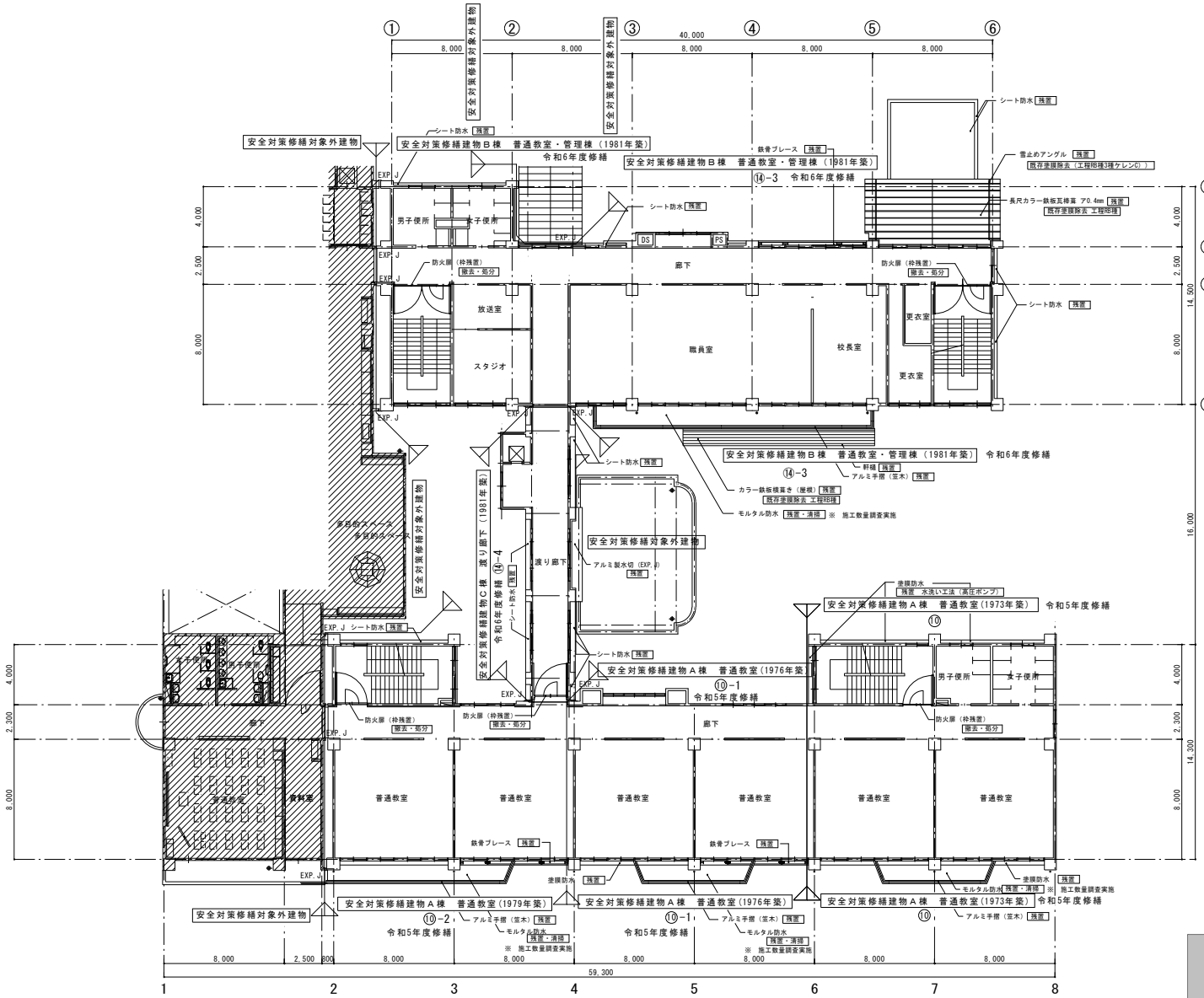
配置図 S=1:400

修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					案内図・配置図	S=1/400	R5年02月	A-07 58枚の内



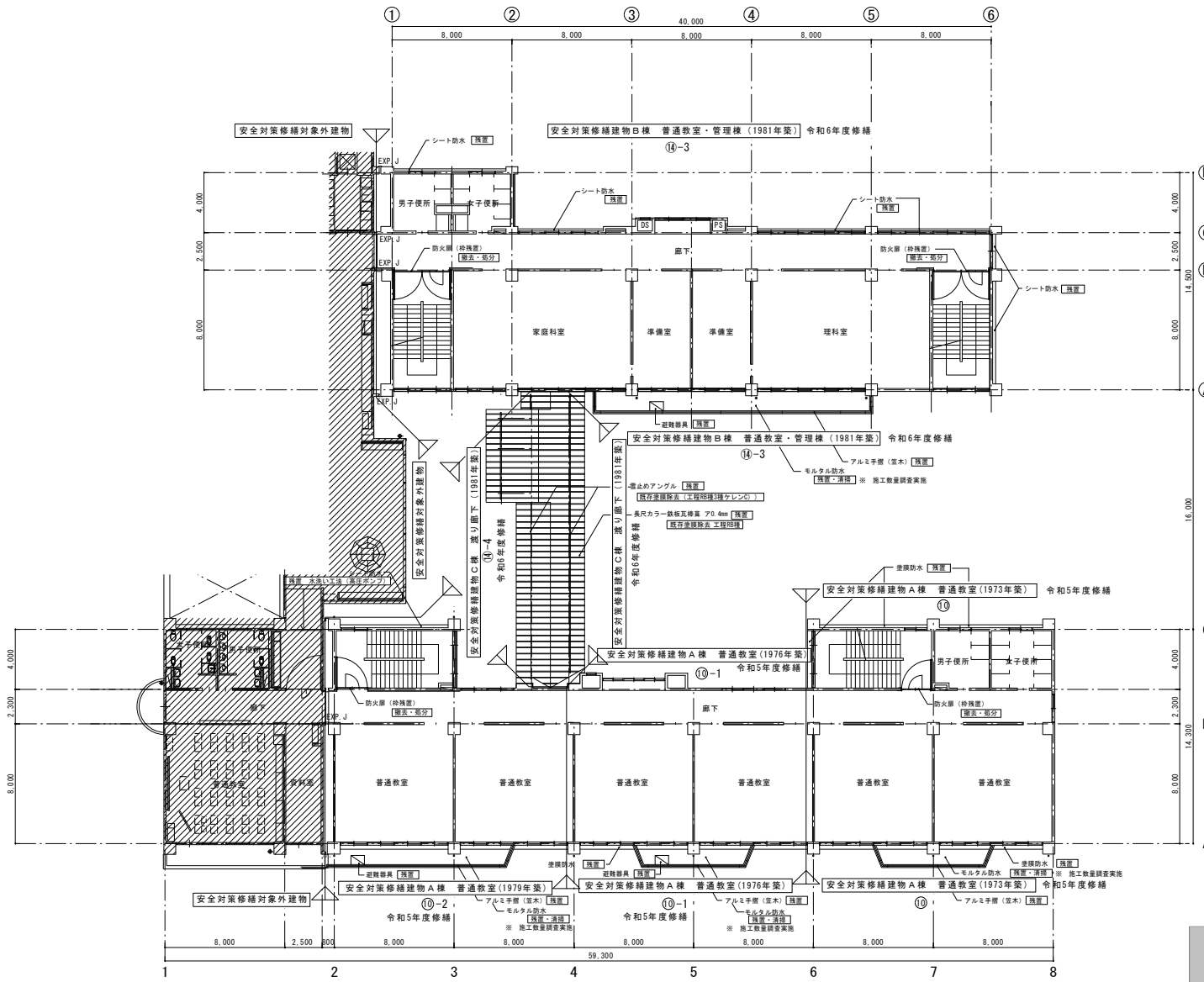
1階平面図 S=1:150 : 以示範囲は工事対象外を示す。

修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	(有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第 496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞 輔	検 図 製 図 特 記	図面内容 既存 1階平面図	縮 尺 S=1/150	年 月 日 R5年02月	番 号 A-08 / 58 枚の内
				1階平面図	S=1/150	R5年02月	A-08 / 58 枚の内

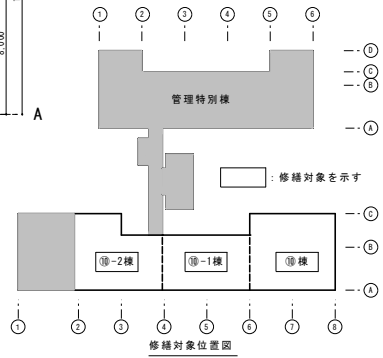


2階平面図 S=1:150 : 以示す範囲は工事対象外を示す。

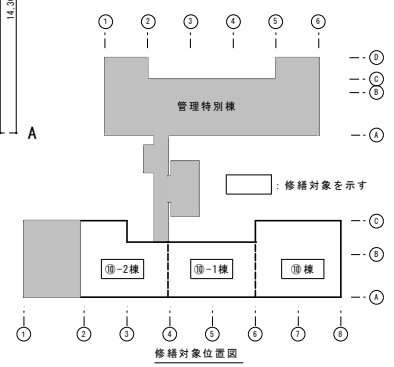
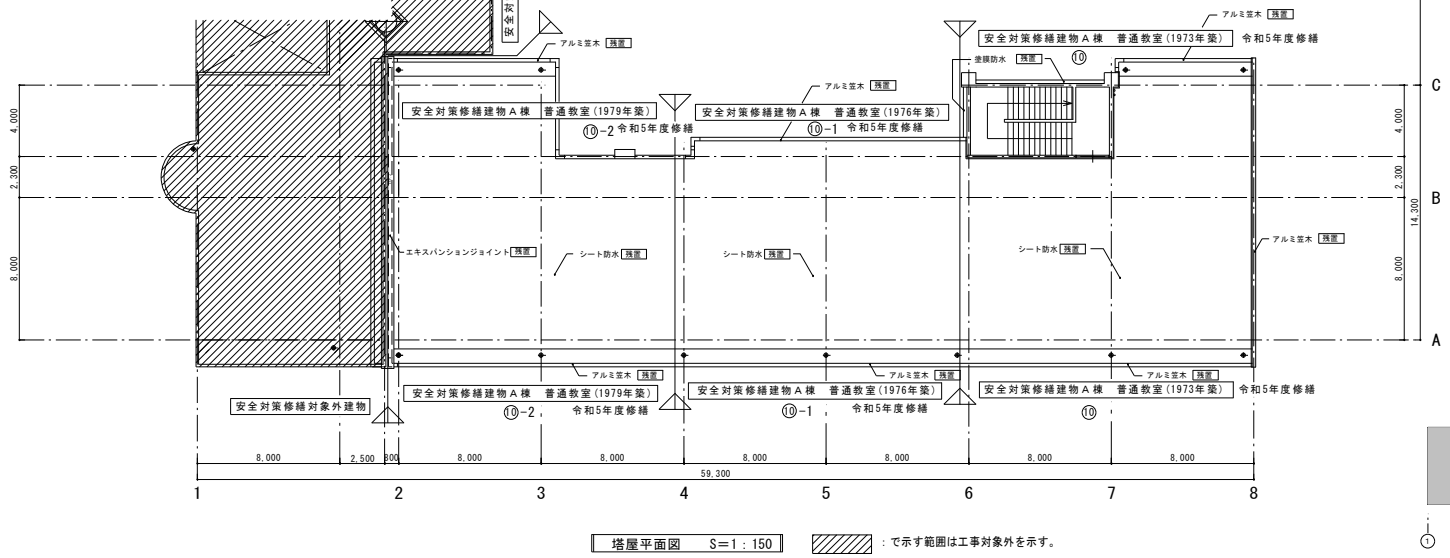
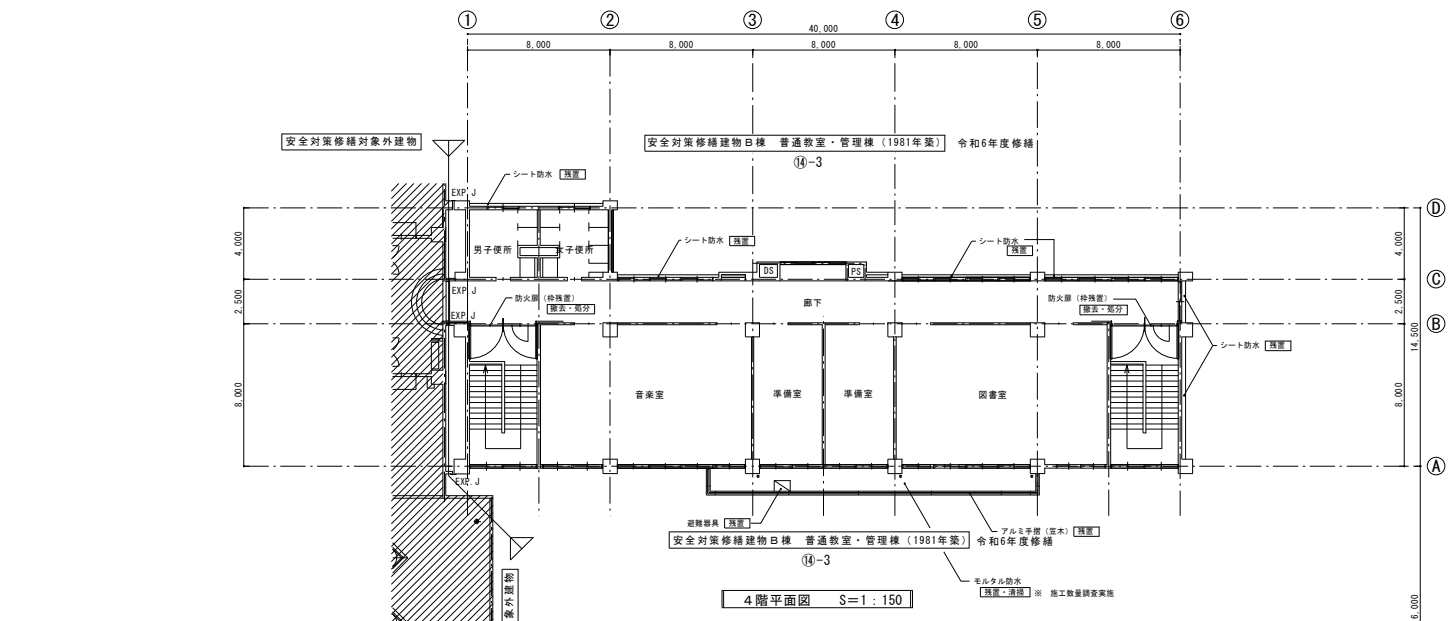
修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策(外壁・屋上等防水)修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					既存 2階平面図	S=1/150	R5年02月	A-09 / 58 枚の内




3階平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。

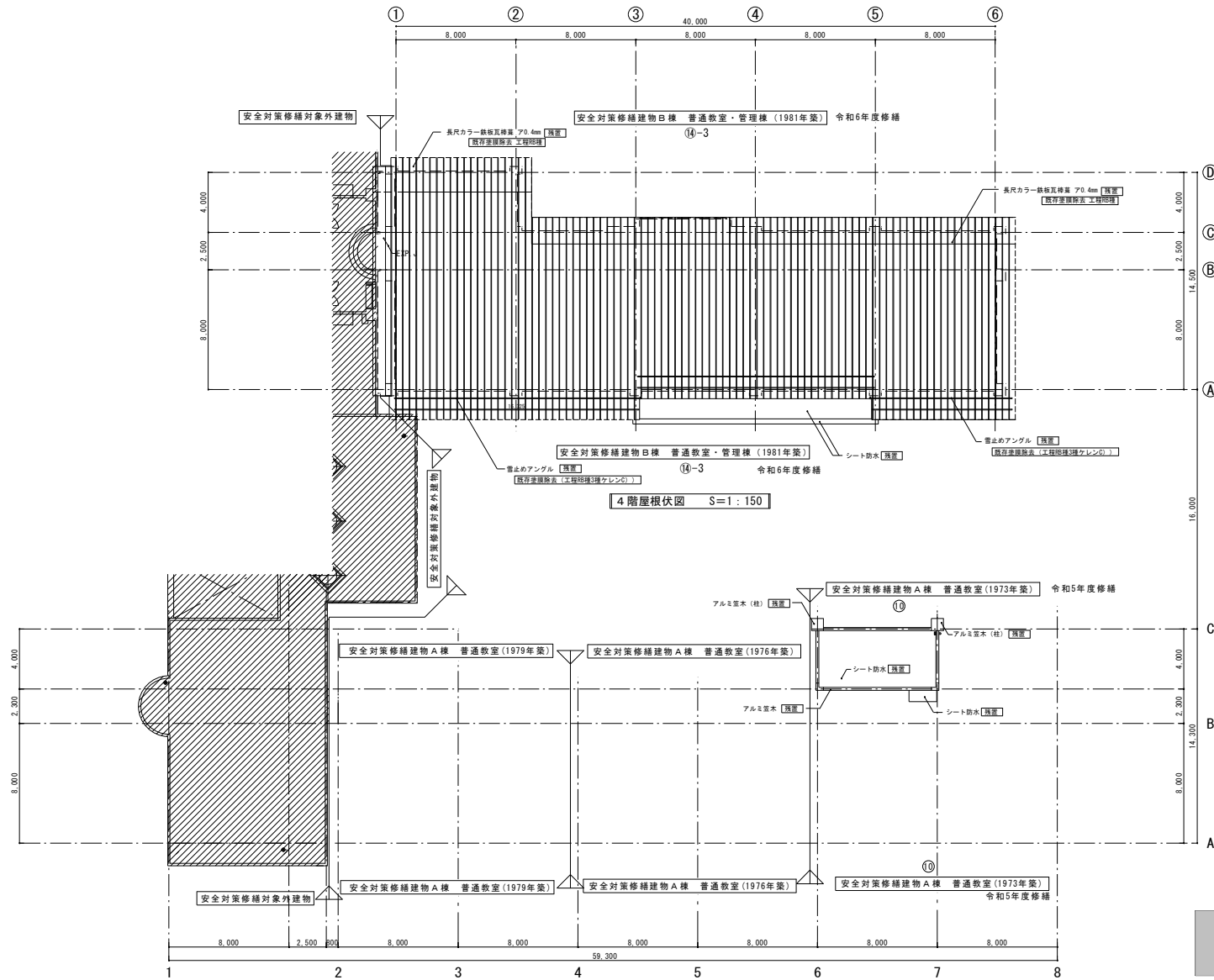


修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容 既存 3階平面図	縮尺 S=1/150	年月日 R5年02月	番号 A-10 / 58 枚の内
---	--	---	----	----	----	------------------	---------------	---------------	---------------------

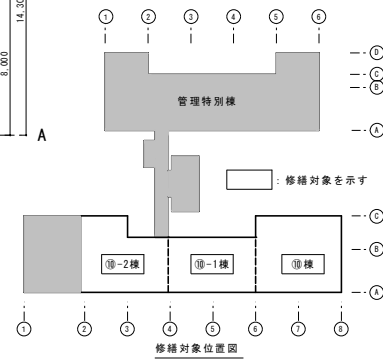


塔屋平面図 S=1:150 〰️ : 示す範囲は工事対象外を示す。

修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図 製図 特記	図面内容 既存 4階平面図	縮尺 S=1/150	年月日 R5年02月	番号 A-11 58 枚の内

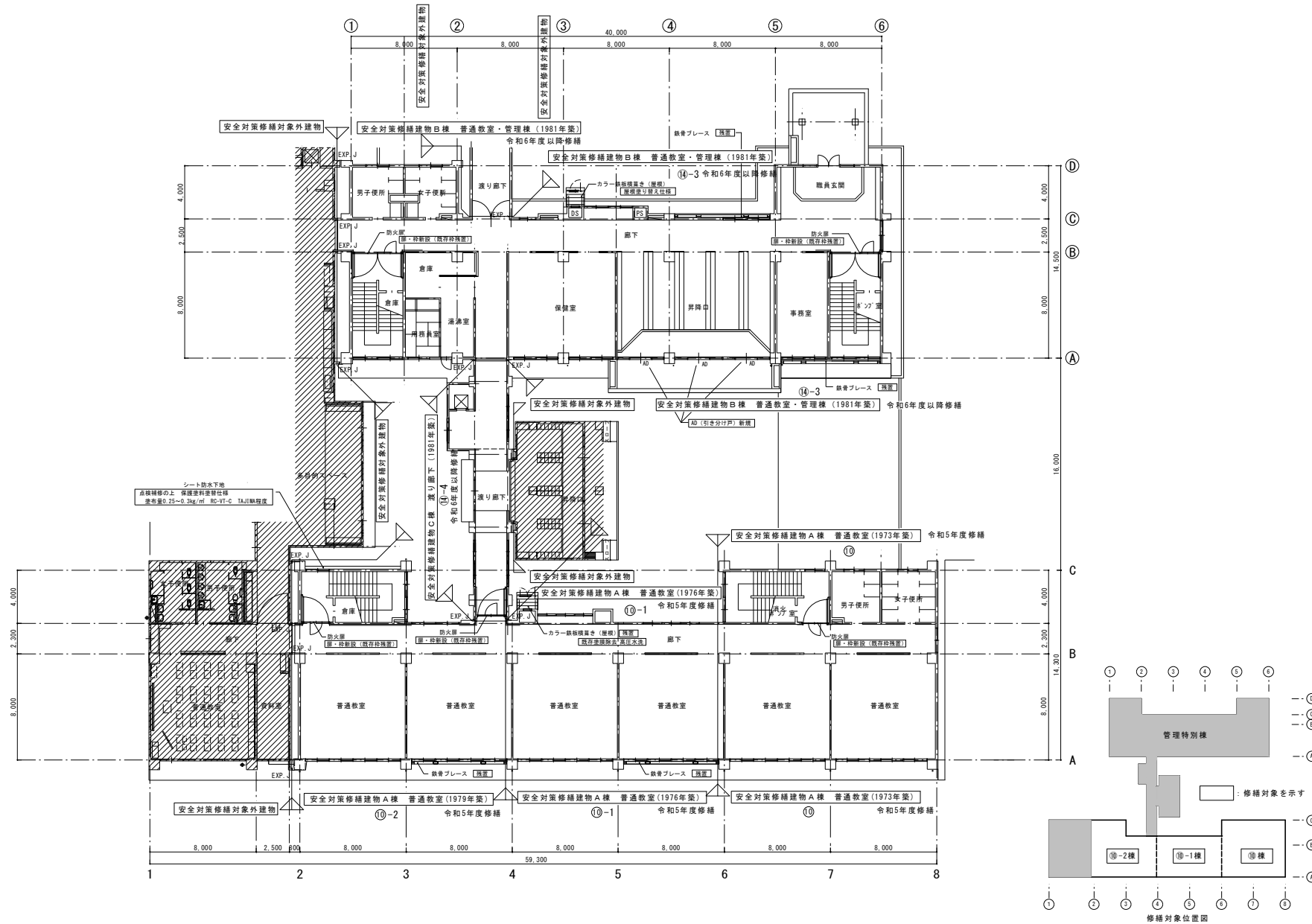


4階根伏図 S=1:150



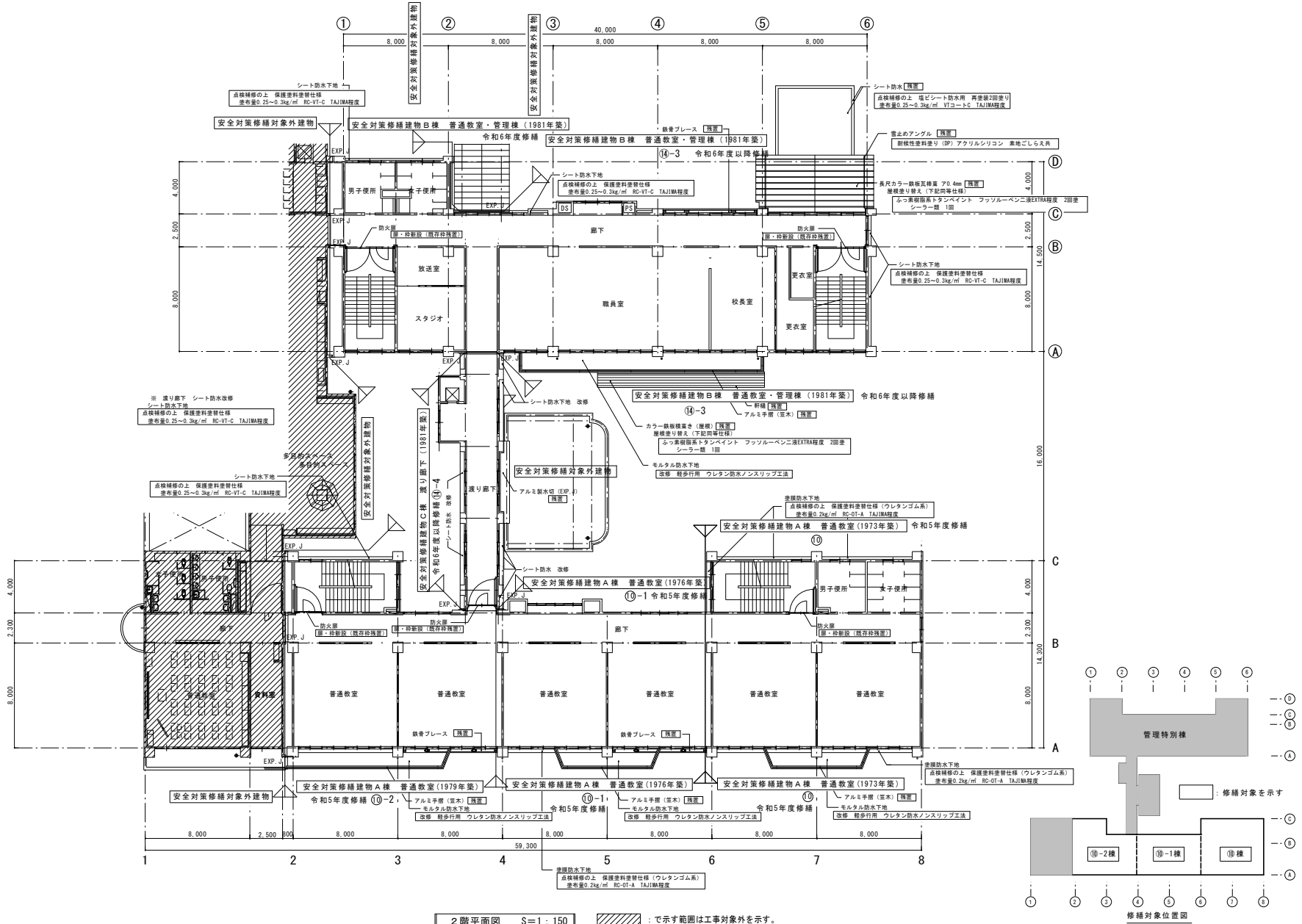
修繕対象位置図

<p>修繕名</p> <p>令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕</p>	<p>(有) 大久保建築設計事務所</p> <p>盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830</p>	<p>岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔</p>	<p>検図</p>	<p>製図</p>	<p>特記</p>	<p>図面内容</p> <p>既存 4階根伏図</p>	<p>縮尺</p> <p>S=1/150</p>	<p>年月日</p> <p>R5年02月</p>	<p>番号</p> <p>A-12 / 58 枚の内</p>
--	--	---	-----------	-----------	-----------	-----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------------

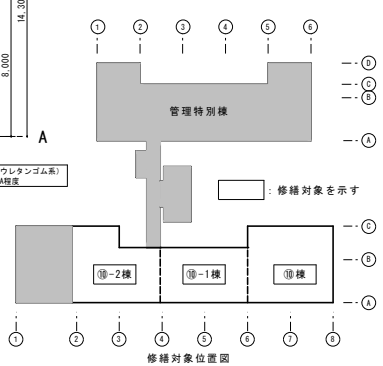
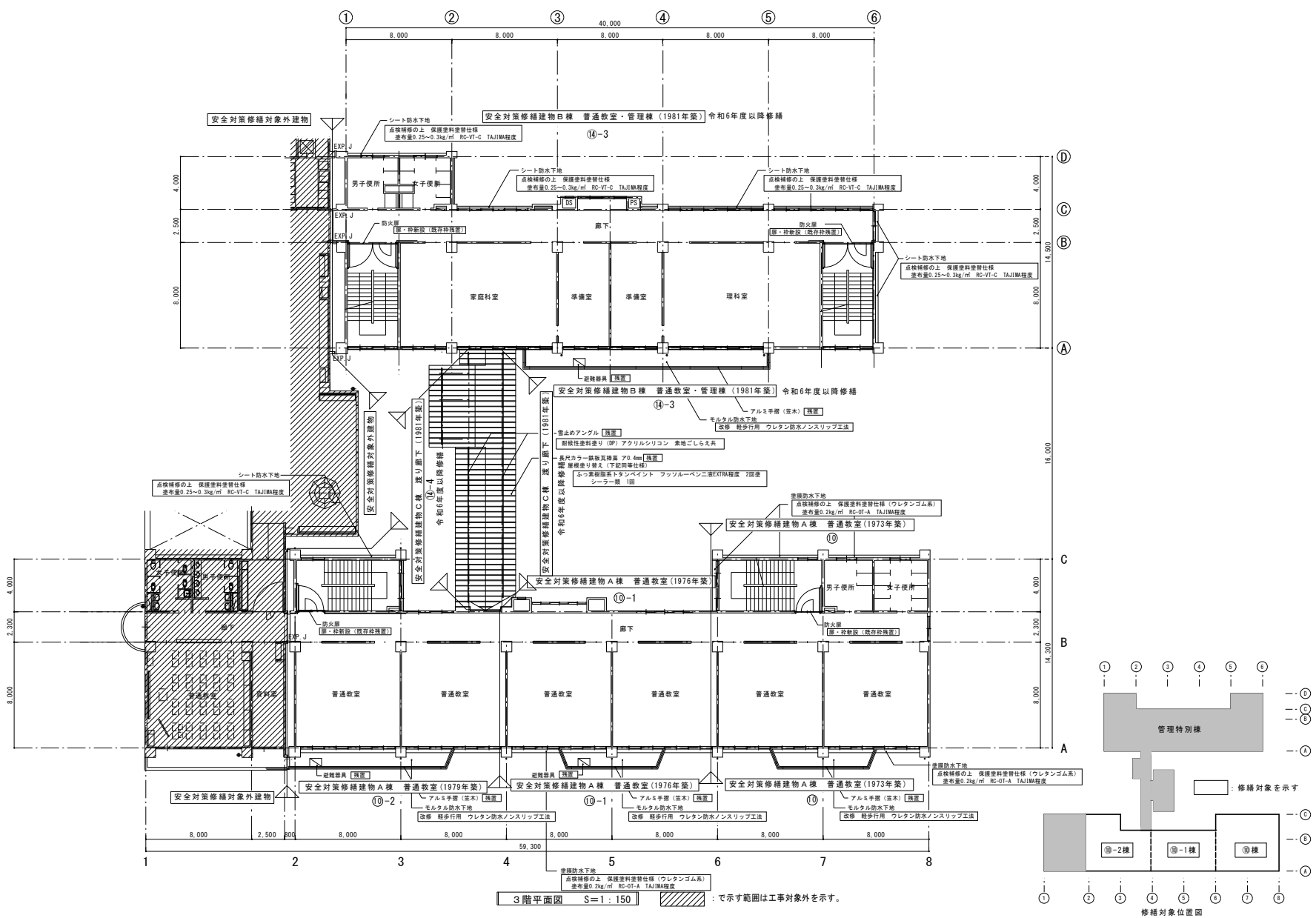



1階平面図 S=1:150 : 不示範囲は工事対象外を示す。

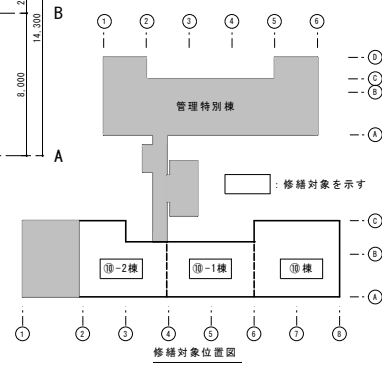
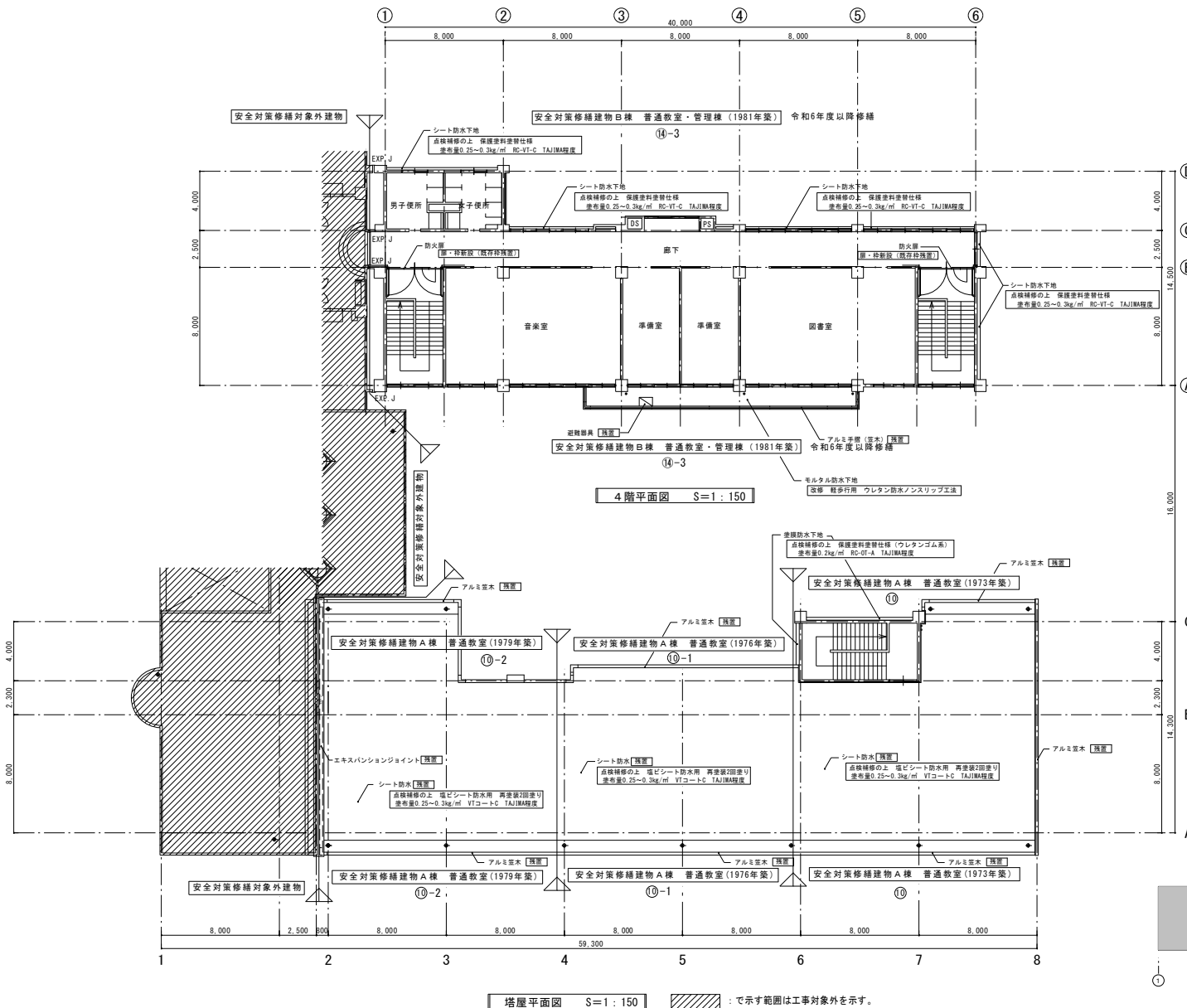
修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	(有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図 製図 特記	図面内容 改修 1階平面図	縮尺 S=1/150	年月日 R5年02月	番号 A-13 58 枚の内
				改修 1階平面図			



修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					改修 2階平面図	S=1/150	R5年02月	A-14 58 枚の内

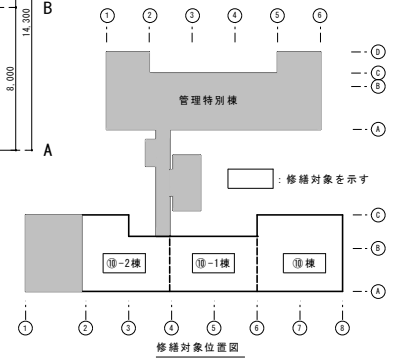
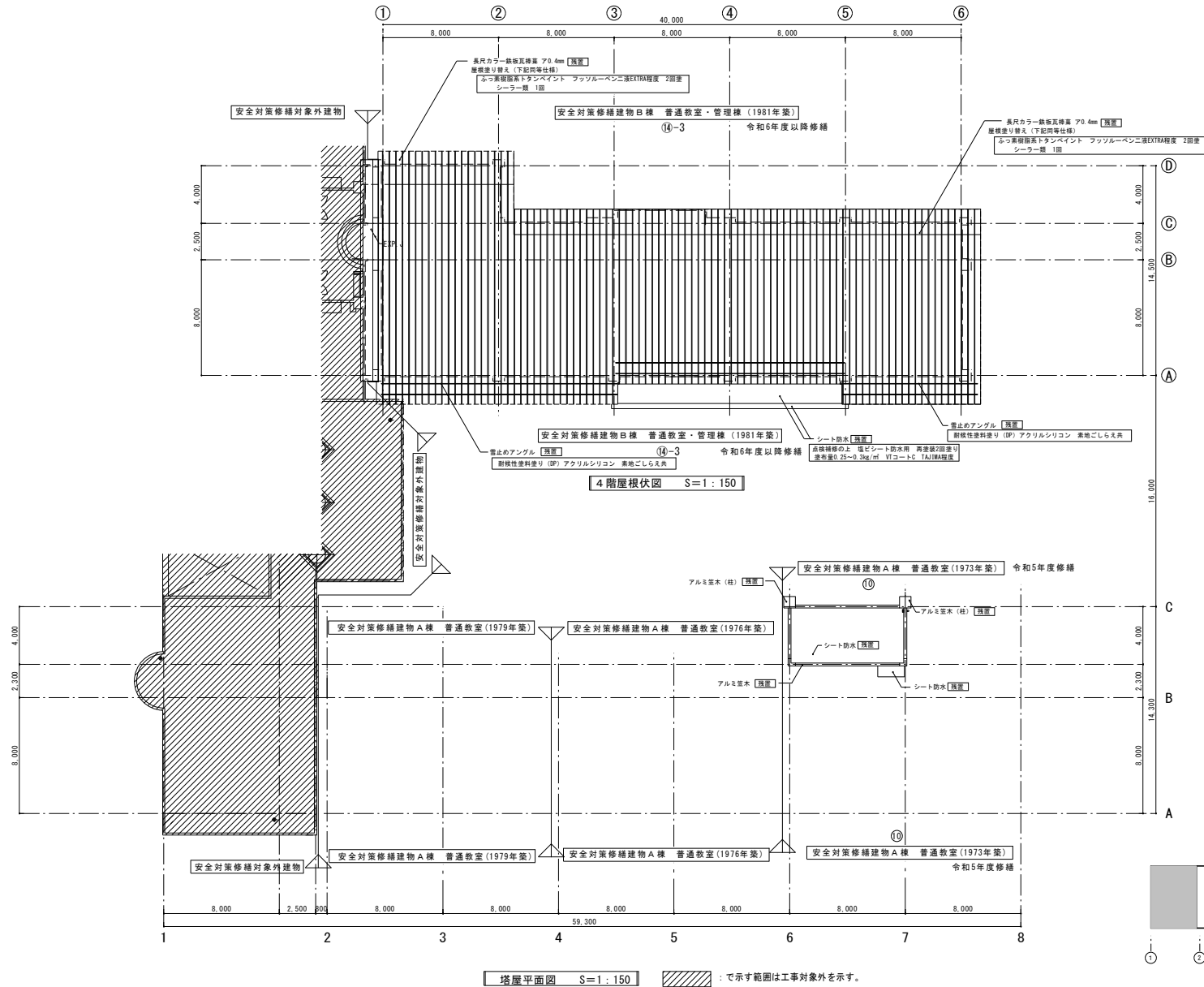



修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞 輔	検 図 製 図	特 記	図面内容 改修 3階平面図	縮 尺 S=1/150	年月日 R5年02月	番 号 A-15 / 58 枚の内
---	--	---	-------------------	------------	-------------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------------



塔屋平面図 S=1:150 [Hatched area] : 示す範囲は工事対象外を示す。

修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図 製図 特記	図面内容 改修 4階平面図	縮尺 S=1/150	年月日 R5年02月	番号 A-16 / 58 枚の内
				図面内容 改修 4階平面図			



修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	校 図 製 図 特 記	図面内容 改修 4階根伏図	縮 尺 S=1/150	年 月 日 R5年02月	番 号 A-17 58 枚の内

外壁補修数量表

■ 外部劣化数量について

様番号⑩様			
外 壁	亀裂注入補修 (m) 0.3mm以上から	設計	287
	浮き部注入修繕 (一般部) (㎡)	設計	113
	欠損部補修 (300×300未満) (ヵ所)	設計	9
	欠損部補修 (500×500未満) (ヵ所)	設計	3
	爆裂部補修 (L=300未満) (m)	設計	9
	爆裂部補修 (L=1000未満) (m)	設計	3
	浮き部注入修繕 (一般部) (m)	設計	8.4
バルコニー			

■ 外部劣化数量について

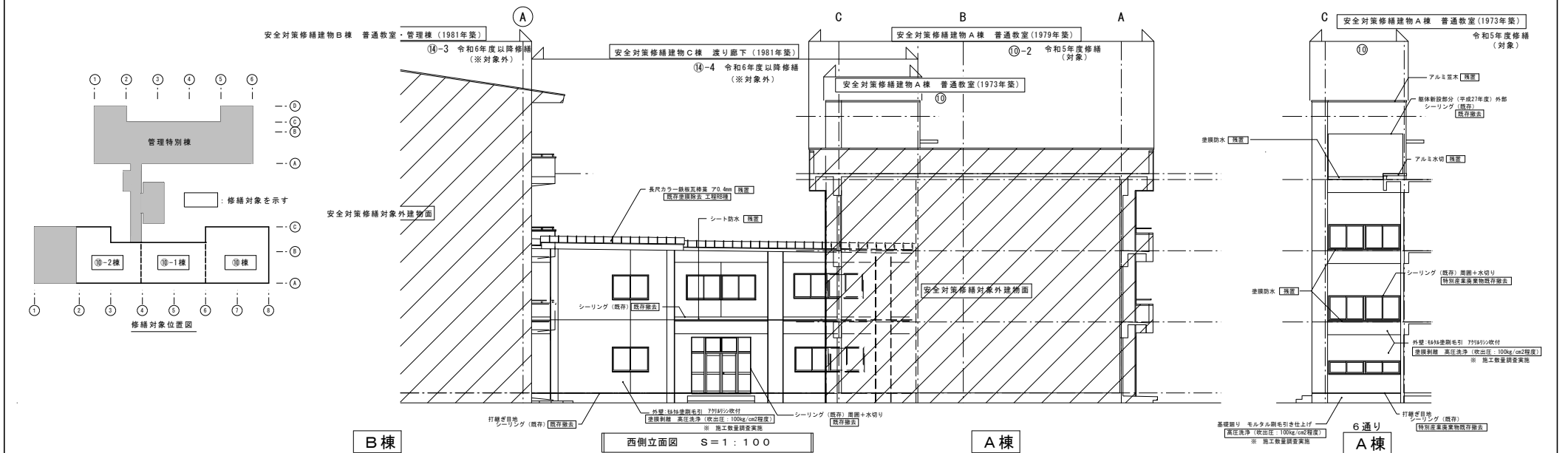
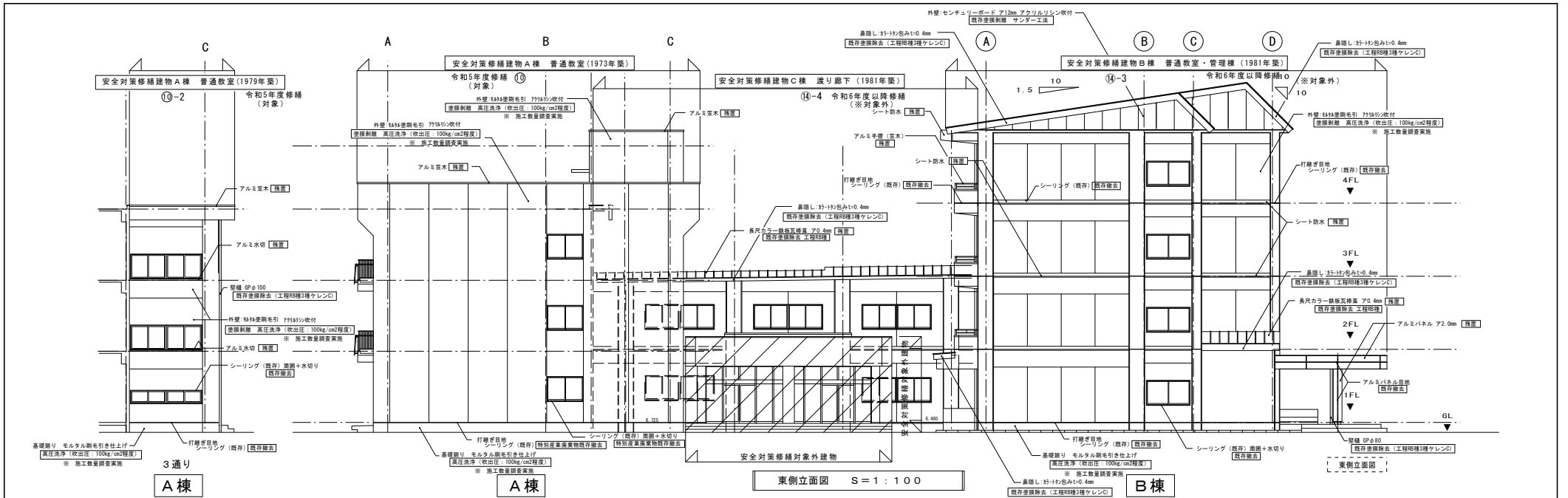
様番号⑪様			
外 壁	亀裂注入補修 (m) 0.3mm以上から	設計	226
	浮き部注入修繕 (一般部) (㎡)	設計	77.7
	欠損部補修 (300×300未満) (ヵ所)	設計	9
	欠損部補修 (500×500未満) (ヵ所)	設計	9
	欠損部補修 (700×700超) (ヵ所)	設計	4.2
	爆裂部補修 (L=300未満) (m)	設計	9
	浮き部注入修繕 (一般部) (m)	設計	45.6
バルコニー	欠損部補修 (300×300未満) (ヵ所)	設計	3


■ 外部劣化数量について

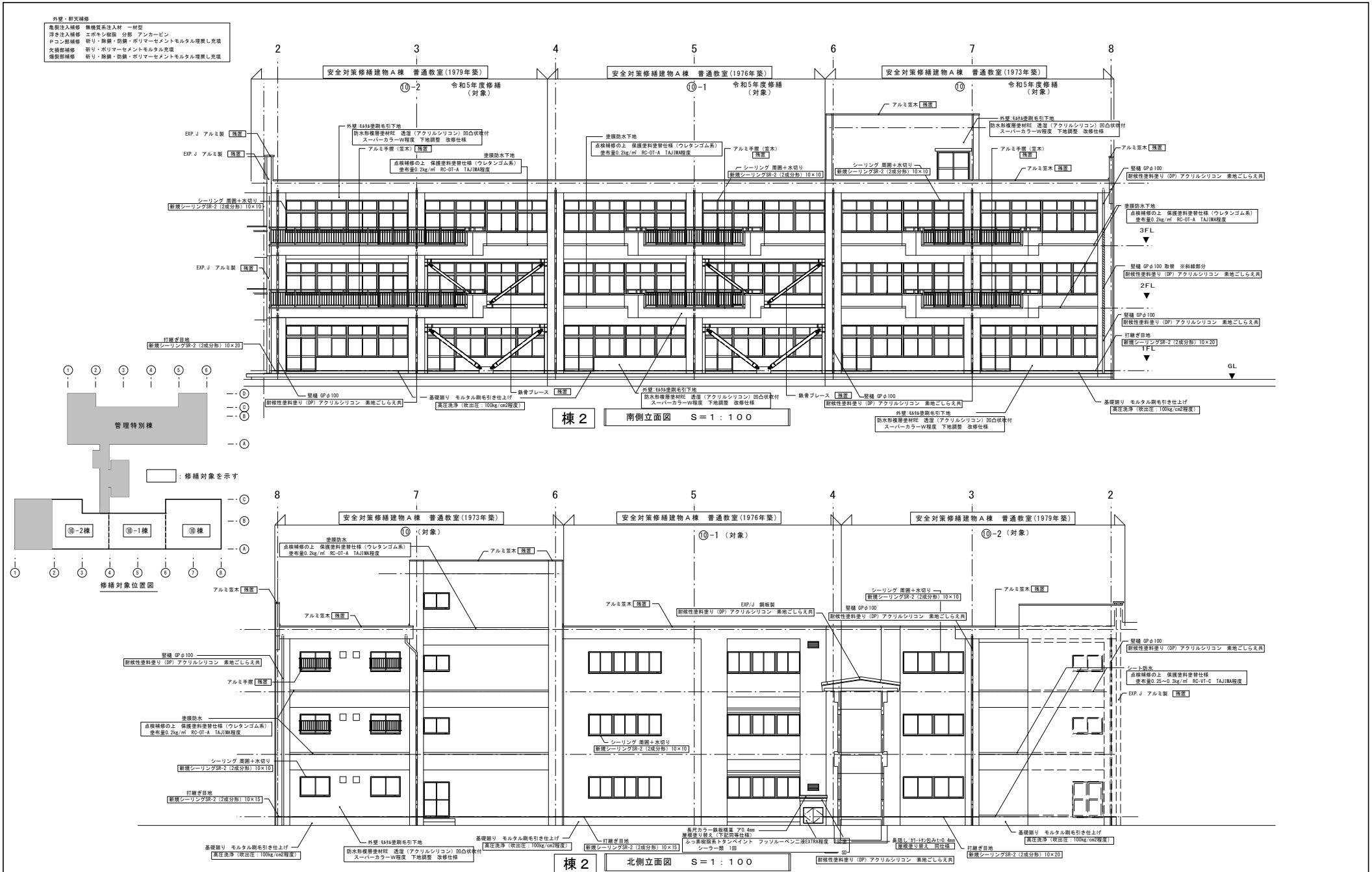
様番号⑫-2			
外 壁	亀裂注入補修 (m) 0.3mm以上から	設計	182
	浮き部注入修繕 (一般部) (㎡)	設計	2.7
	Pコン部補修 (一般部) (㎡)	設計	9
	欠損部補修 (300×300未満) (ヵ所)	設計	9
	爆裂部補修 (L=300未満) (m)	設計	9
	浮き部注入修繕 (一般部) (m)	設計	26.7
	浮き部注入修繕 (一般部) (m)	設計	0.9
バルコニー	欠損部補修 (300×300未満) (ヵ所)	設計	3



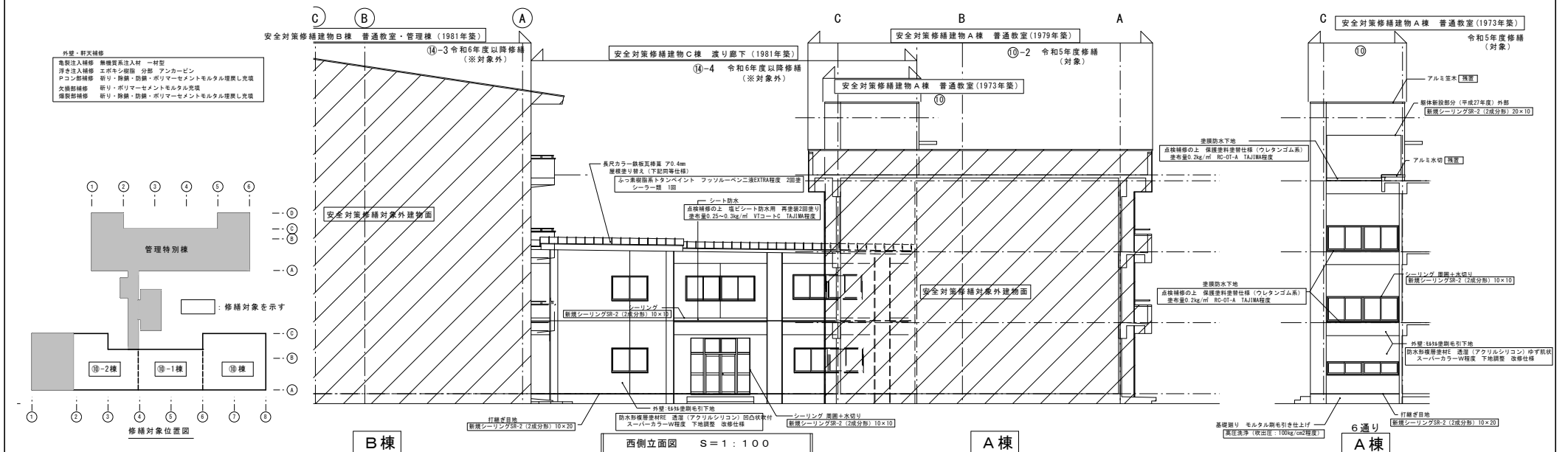
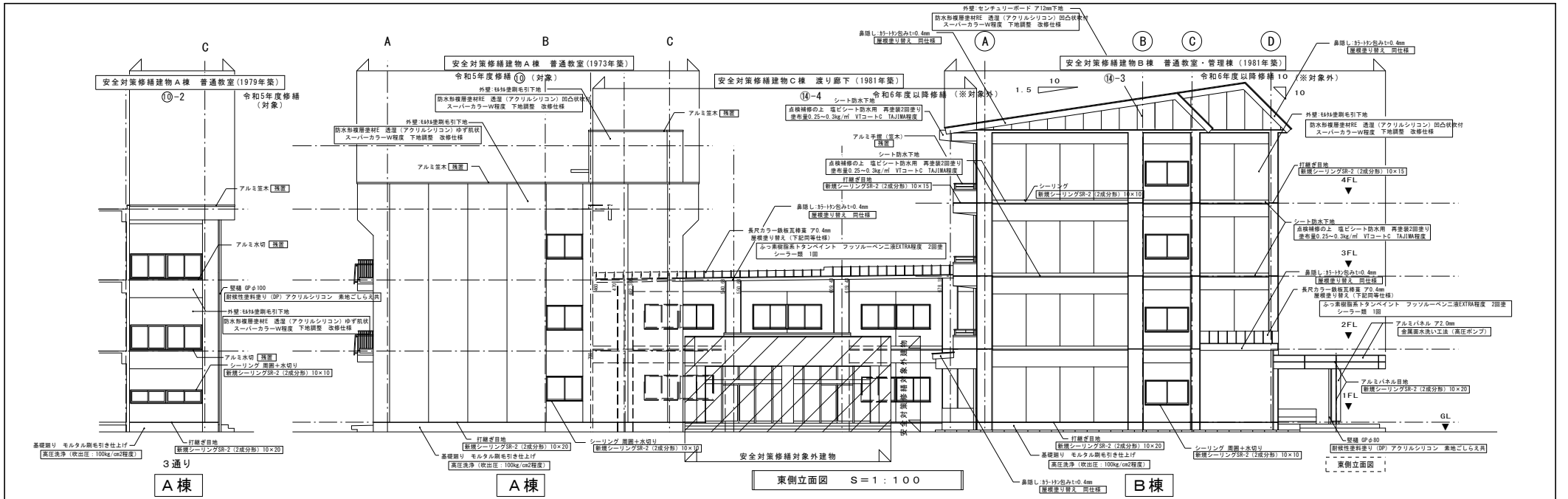
修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第 496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞 輔	検 図	製 図	特 記	図面内容	縮 尺	年 月 日	番 号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					既存 立面図 2	S=1/100	R5年02月	A-19 / 58 枚の内



修繕名	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検 図	製 図	特 記	図面内容	縮 尺	年月日	番 号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策(外壁・屋上等防水)修繕		既存 立面図 3	S=1/100	R5年02月	A-20				



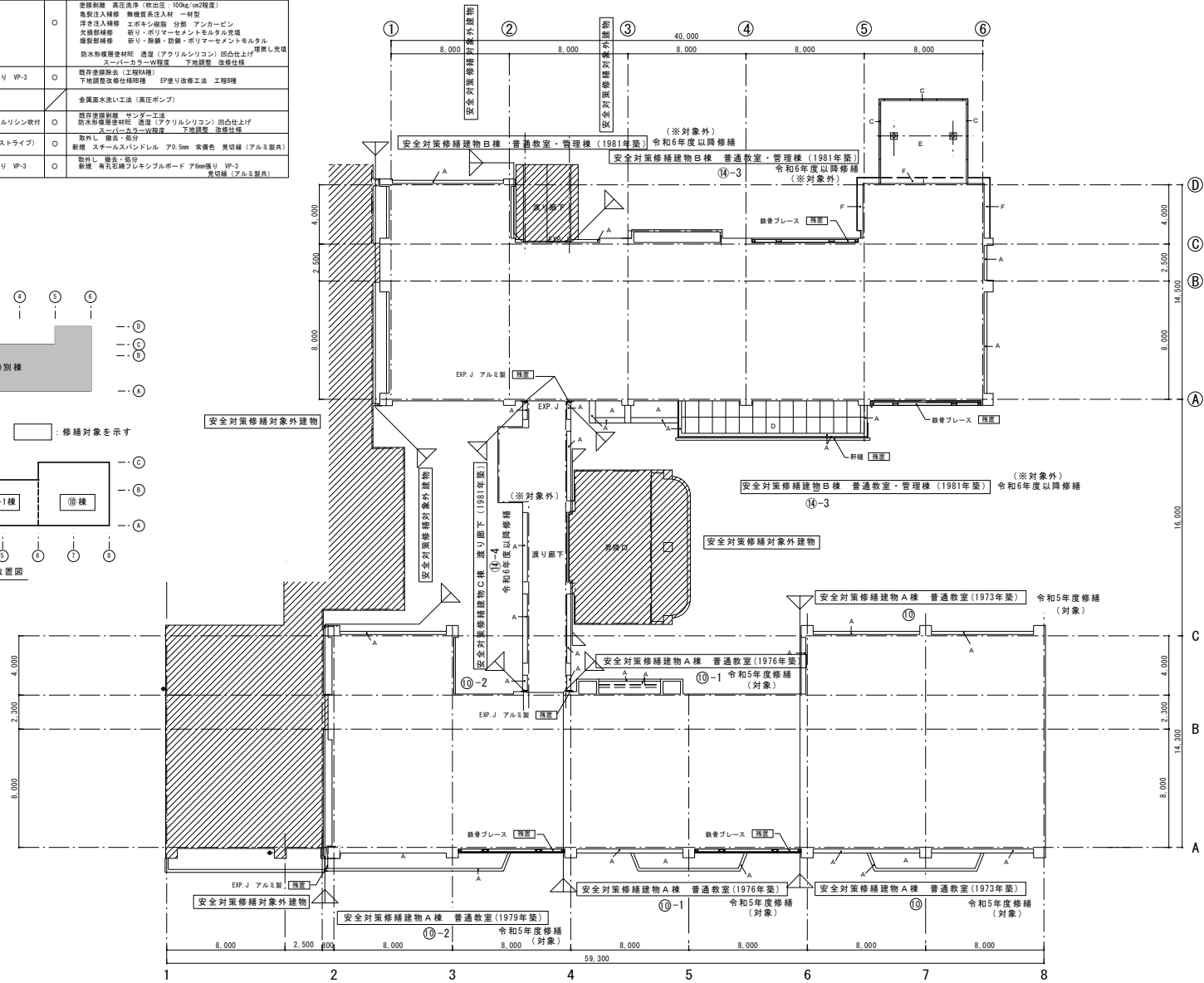
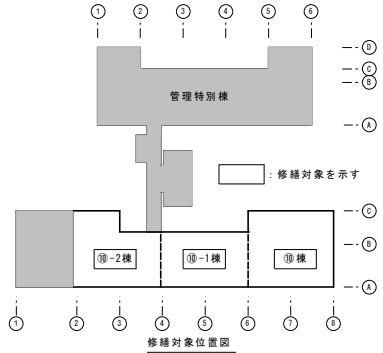
修繕名	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	(有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830		改修 立面図 2	S=1/100	R5年02月	A-22 58 枚の内



修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					改修 立面図 3	S=1/100	R5年02月	A-23 58枚の内

安全対策修繕工事

既存		撤去	改修
軒天井	A	モルタル塗 亚克力リシン吹付	塗膜剥離 高圧洗浄 (吹出圧: 100kg/cm ² 程度) 電気注入補修 補修資材注入材 一掃型 浮き注入補修 エポキシ樹脂 分断 アンカーピン 欠損部補修 新り・ボリマーセメントモルタル充填 腐食部補修 新り・高弾力・防露・ボリマーセメントモルタル 防水処理補修 透湿 (亚克力リシン) 吹付仕上げ 埋戻し充填 スーパーカーラー工法 下地調整 改修仕様
	B	軒裏換気笠 有孔石綿フレキシブルボード 4mm張り VP-3 (木製枠 OP-3)	既存塗膜除去 (工程R4種) 下地調整改修仕様の修 EP塗り改修工法 工程R種
	C	カラーアルミバネ付 2.0mm張り	金属表面洗い工法 (高圧ポンプ)
	D	硬質木片セメント12mm張り 亚克力リシン吹付	既存塗膜剥離 サンダー工法 防水処理補修材料 透湿 (亚克力リシン) 吹付仕上げ スーパーカーラー工法 下地調整 改修仕様
	E	塩ビスチロール 0.5mm張り (ストライプ)	取外し 剥離・処分 新築 スチロールスチロール 0.5mm 常備色 見切縁 (アルミ製)
	F	有孔石綿フレキシブルボード 4mm張り VP-3	新築 有孔石綿フレキシブルボード 4mm張り VP-3 見切縁 (アルミ製)

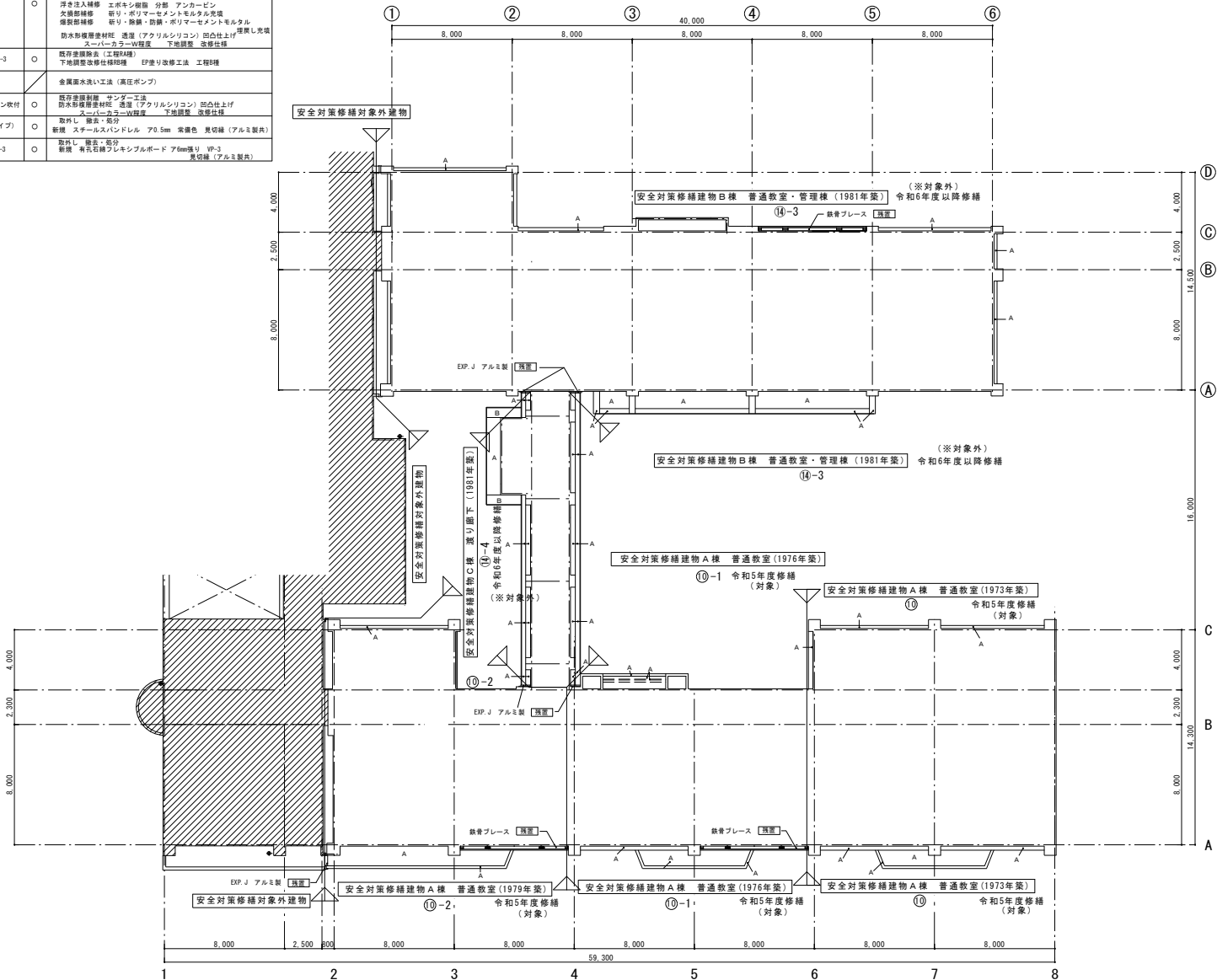


1階天井伏図 S=1:150 [Hatched area symbol] : 示す範囲は工事対象外を示す。

修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					既存・改修 1階天井伏図	S=1/150	R5年02月	A-24 / 58枚の内

安全対策修繕工事

	既存	撤去	改修
軒天井	A	モルタル塗 アクリルリシン収付	○ 塗膜剥離 高圧洗浄(吹出圧:100kg/cm2程度) 亀裂注入補修 難燃質系注入材 一材型 浮き注入補修 工布キシ樹脂 分節 アンカーピン 欠損部補修 砂り・砂りマセメントモルタル充填 燻裂部補修 砂り・砂り・防錆・ポリマーセメントモルタル 防水形種層材料 透湿(アクリルシロン) 凹凸仕上げ 埋戻し充填 スーパーストロー工法程度 下地調整 塗修仕様
	B	軒裏換気孔 有孔石膏ボード 74mm張り VP-3 (実製物 0P)	○ 既存塗膜除去(工務用) 下地調整 改修仕様
	C	カラーアルミパネル 72.0mm張り	○ 金属板剥離工法(高圧ポンプ)
	D	硬質木片セメント板12mm張り アクリルリシン収付	○ 既存塗膜剥離 サンダー工法 防水形種層材料 透湿(アクリルシロン) 凹凸仕上げ スーパーストロー工法程度 下地調整 改修仕様
	E	塩ビスチロール 70.5mm張り (ストライプ)	○ 取外し 撤去・処分 新規 スチロールスチロール 70.5mm 常備色 見切縁(アルミ製)
	F	有孔石膏ボード 74mm張り VP-3	○ 取外し 撤去・処分 新規 有孔石膏ボード 74mm張り VP-3 見切縁(アルミ製)

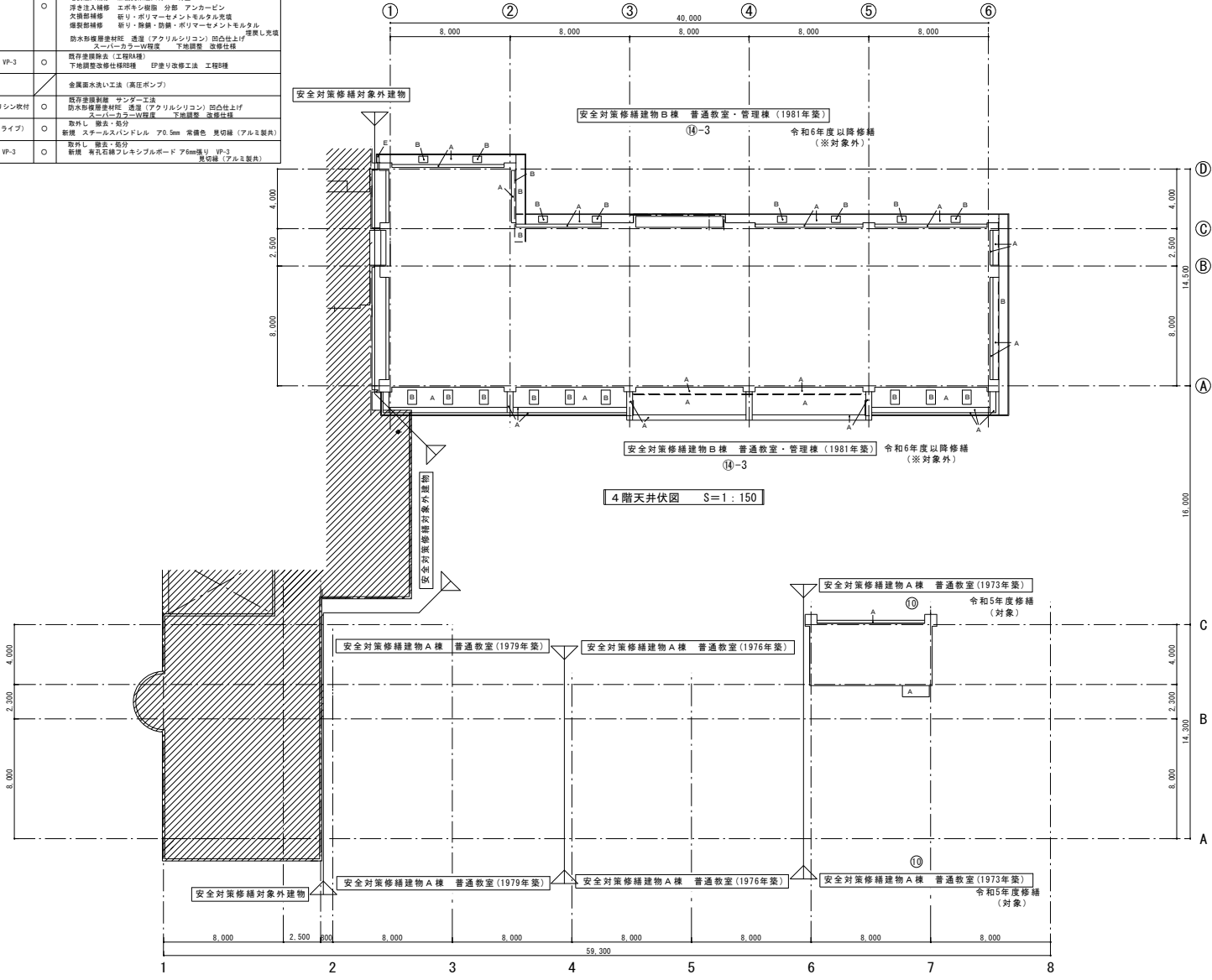


2階天井伏図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。

修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					既存・改修 2階天井伏図	S=1/150	R5年02月	A-25 58枚の内

安全対策修繕工事

軒天井	既存	撤去	改修
A	モルタル塗 アクリルリシン吹付	○	塗膜剥離 高圧洗浄 (吹出圧: 100kg/cm ² 程度) 樹脂注入補修 樹脂接着剤入り材 一掃型 浮き注入補修 エポキシ樹脂 分割 アンカーピン 欠損部補修 新り・ボリマーセメントモルタル充填 腐食部補修 新り・樹脂・樹脂・ボリマーセメントモルタル 防水樹脂接着剤FE 遮断 (アクリルリシン) 凹凸仕上げ 浮きしき取 スーパーカー-W程度 下地調整 改修仕様
B	軒裏覆瓦瓦 有孔石綿フレキシブルボード ア4mm張り VP-3 (本製特 (P-2))	○	既存塗膜除去 (工程14種) 下地調整改修仕様調整 砂塵り改修 工法調整
C	カラーアルミパネル ア2.0mm張り	○	金属部水洗い工法 (高圧ポンプ)
D	硬質木片セメント板12mm張り アクリルリシン吹付	○	既存塗膜剥離 サンダー工法 防水樹脂接着剤FE 遮断 (アクリルリシン) 凹凸仕上げ スーパーカー-W程度 下地調整 改修仕様
E	塩ビスタンドレール ア0.5mm張り (ストライプ)	○	取外し 撤去・処分 新築 スチールスタンドレール ア0.5mm 塗膜色 見切縁 (アルミ製具)
F	有孔石綿フレキシブルボード ア4mm張り VP-3	○	取外し 撤去・処分 新築 有孔石綿フレキシブルボード ア6mm張り VP-3 見切縁 (アルミ製具)

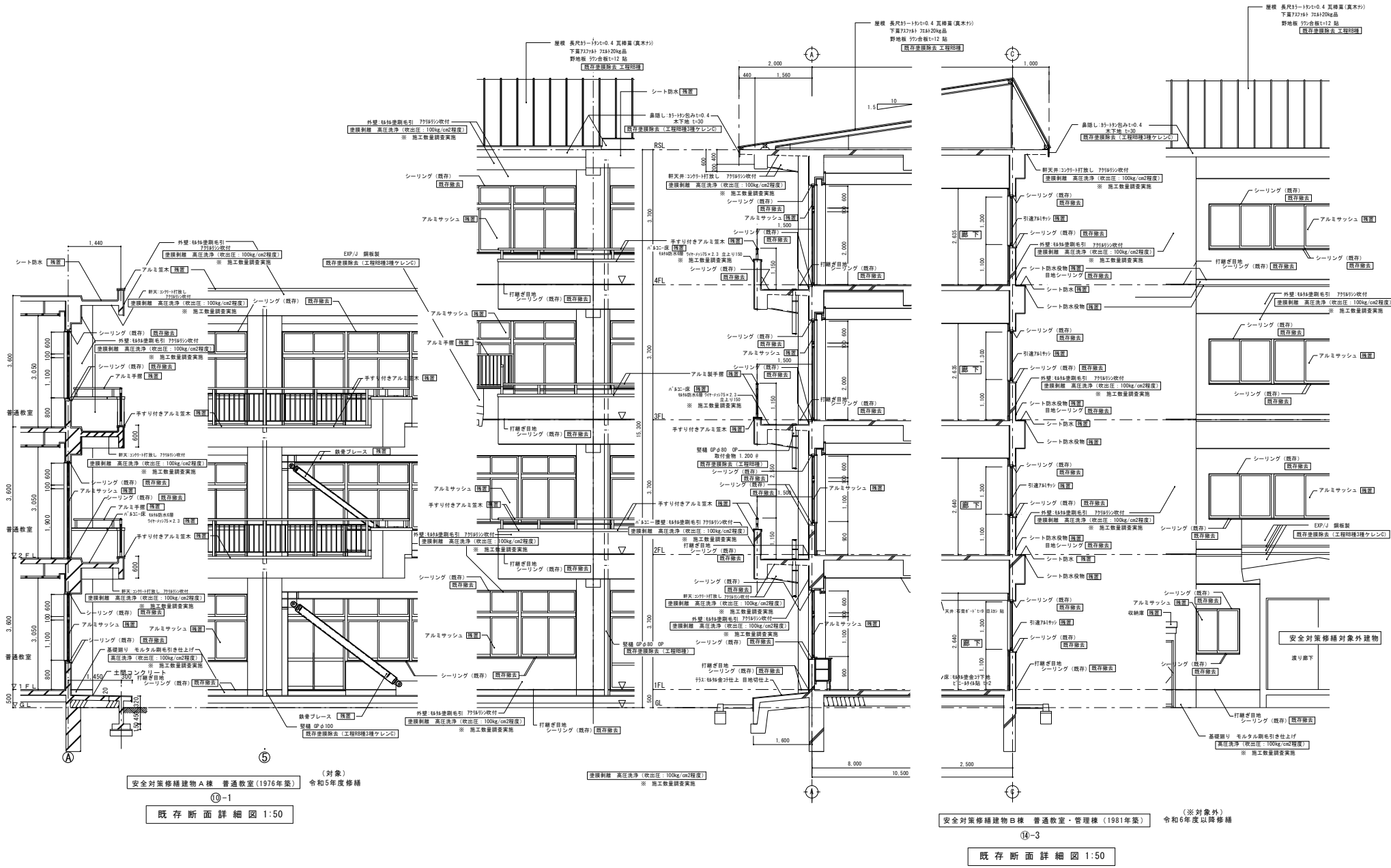


4階天井伏図 S=1:150

塔屋天井伏図 S=1:150

斜線示す範囲は工事対象外を示す。

修繕名	設計事務所	登録番号	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	(有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔				既存・改修 4階天井伏図	S=1/150	R5年02月	A-27 58枚の内



安全対策修繕建物A棟 普通教室 (1976年築) 令和5年度修繕
 ⑤-1
 既存断面詳細図 1:50

安全対策修繕建物B棟 普通教室・管理棟 (1981年築) 令和6年度以降修繕
 ④-3
 既存断面詳細図 1:50

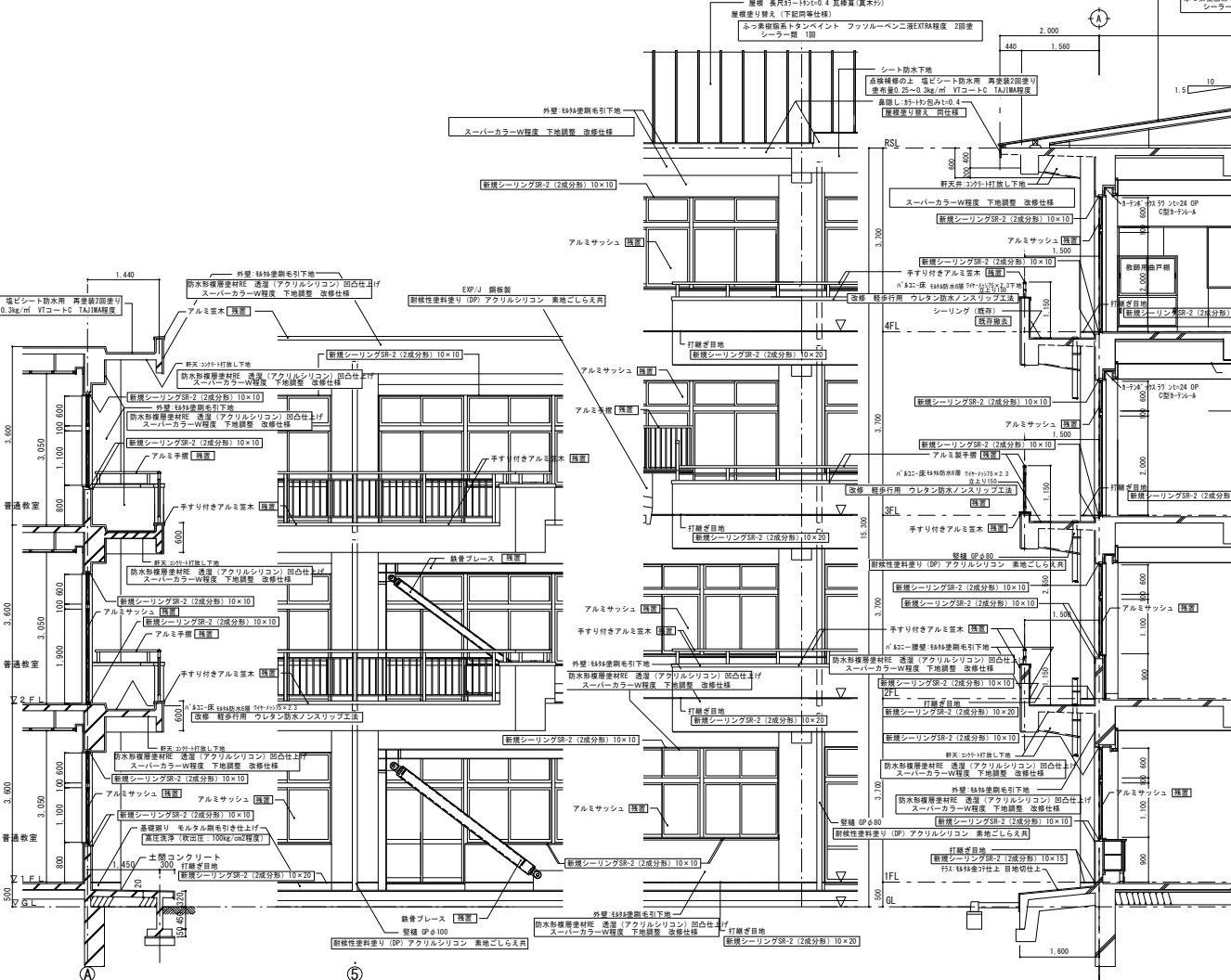
修繕名	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕				既存断面詳細図	S=1/50	R5年02月	A-28 / 58枚の内



(有) 大久保建築設計事務所
 盛岡市西仙北1丁目19番14号
 TEL 019-635-7801
 FAX 019-635-7830

岩手県知事登録 第496号
 一級建築士登録 第77108号
 大久保貞輔

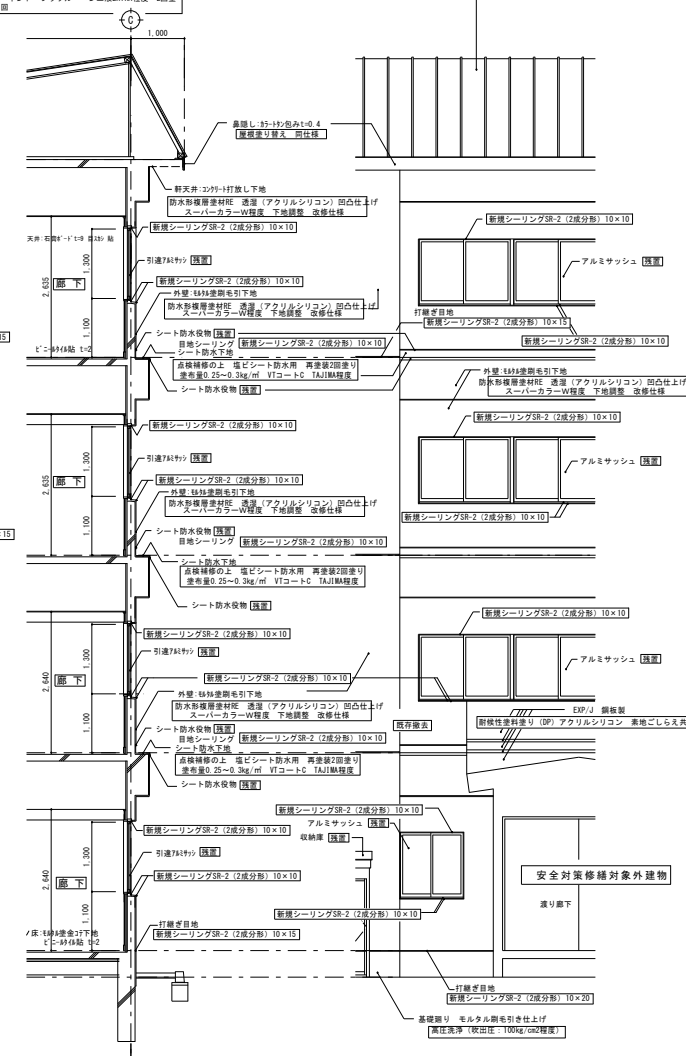
外壁・野天補修
 発泡注入補修 断熱材系注入材 一材型
 浮き注入補修 エポキシ樹脂 分部 アンカーピン
 付工 断熱材 断り・防熱・防露・ポリマーセメントモルタル埋戻し充填
 欠損部補修 断り・防熱・防露・ポリマーセメントモルタル埋戻し充填
 屋根修繕補修 断り・防熱・防露・ポリマーセメントモルタル埋戻し充填



(対象) 安全対策修繕建物A棟 普通教室 (1976年築) 令和5年度修繕
 10-1

改修断面詳細図 1:50

屋根 長尺3号19x110.4 瓦葺葺(真木杓)
 屋根裏り替え(下記同等仕様)
 ふっ素樹脂系トタンペイント ファッフルベンニ液EXTRA程度 2面塗
 シーラージ 1面



(※対象外) 安全対策修繕建物B棟 普通教室・管理棟 (1981年築) 令和6年度以降修繕
 10-3

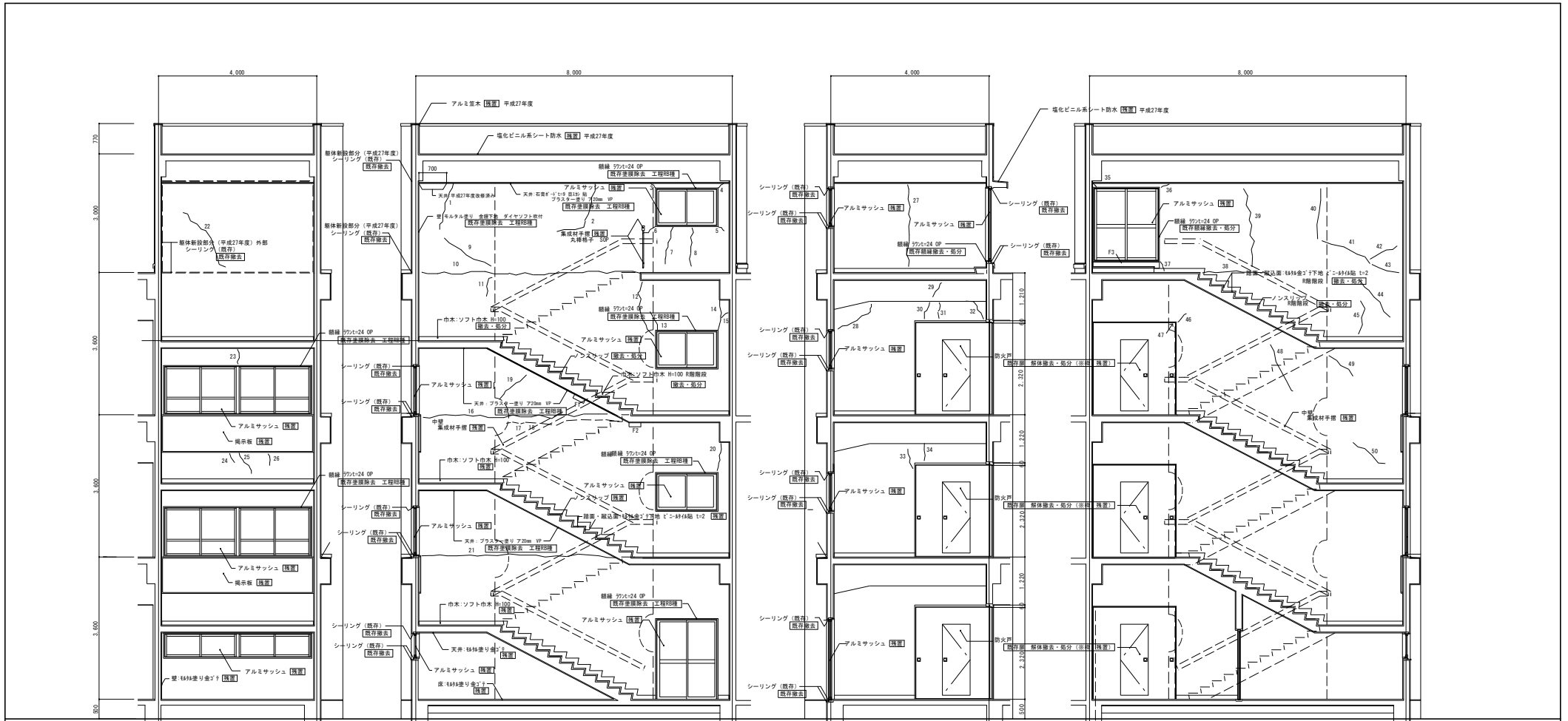
改修断面詳細図 1:50

修繕名	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市中野小学校校舎安全対策(外壁・屋上等防水)修繕	改修断面詳細図	S=1/50	R5年02月	A-29

(有) 大久保建築設計事務所
 盛岡市西北1丁目19番14号
 TEL 019-635-7801
 FAX 019-635-7830

岩手県知事登録 第 496号
 一級建築士登録 第771008号
 大久保 貞輔

検図 製図 特記

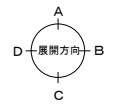


展開方向 D


断面詳細図 1:50 展開方向 A
令和5年度修繕

展開方向 B

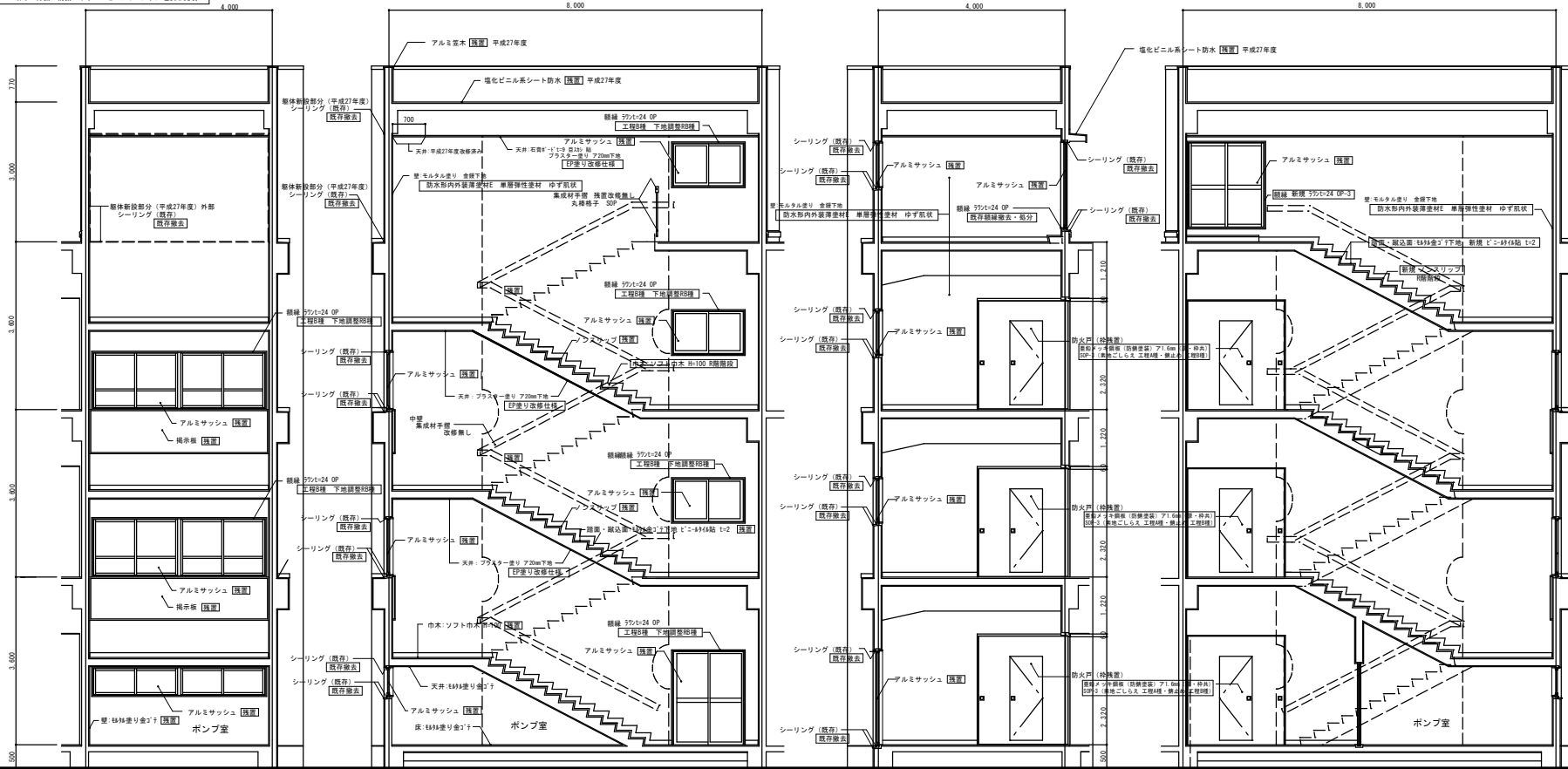
展開方向 C



平面詳細図 1:50 令和5年度修繕

修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容 ⑩棟 既存階段断面詳細図	縮尺 S=1/50	年月日 R5年02月	番号 A-30

内装・階段天井
 電気配線入替 単体新設品増設型注入材 一材型
 洋室注入替 工ホキシ補修 分断 アンカーピン
 ドコム補修 張り・脱離・防蟻・ポリマーセメントモルタル埋戻し充填
 欠損部補修 張り・ポリマーセメントモルタル完成
 傷割れ補修 張り・脱離・防蟻・ポリマーセメントモルタル埋戻し充填

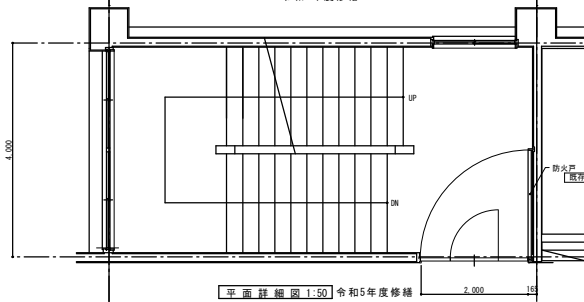
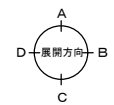


展開方向 D

断面詳細図 1:50 展開方向 A

展開方向 B

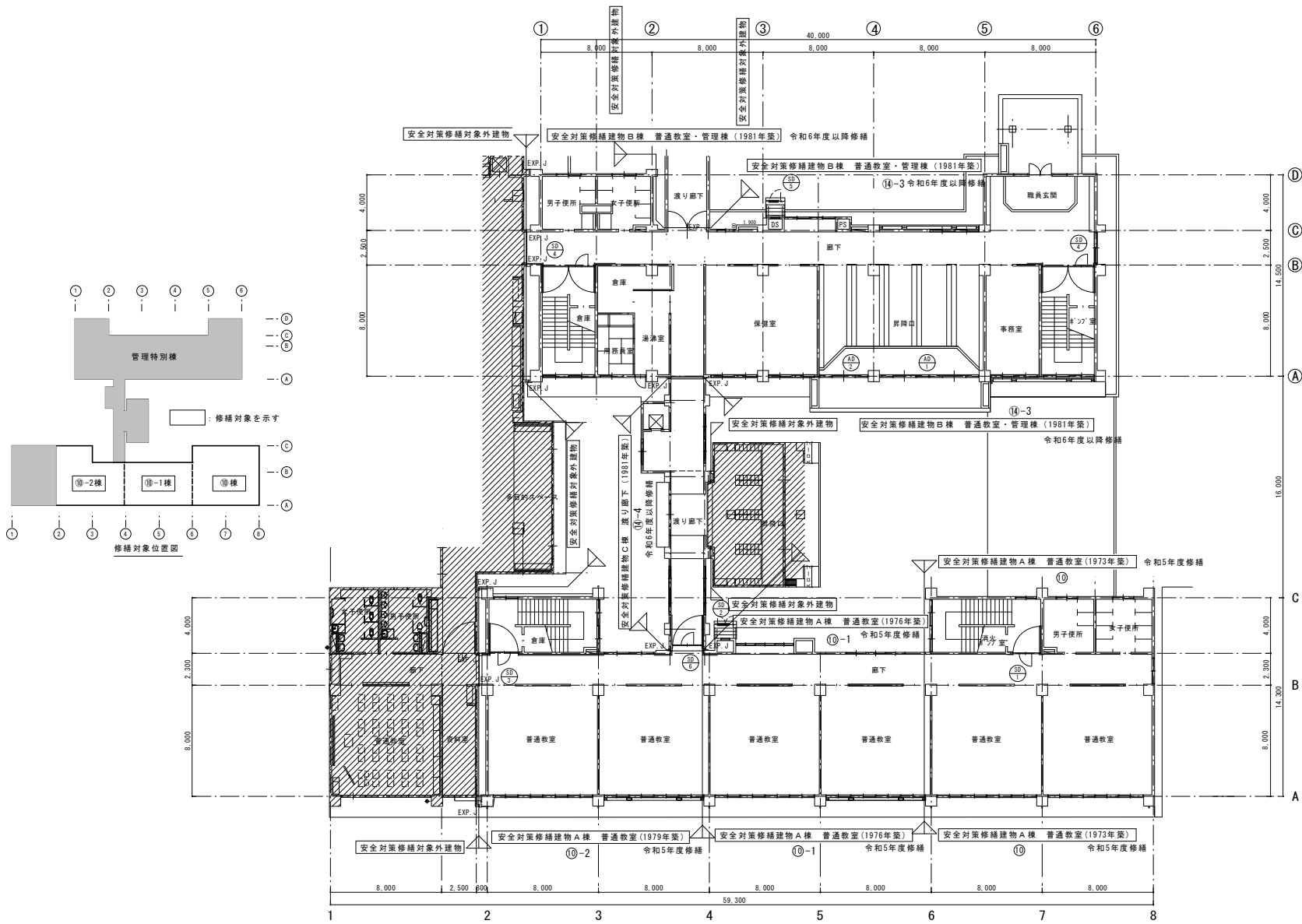
展開方向 C



平面詳細図 1:50 令和5年度修繕

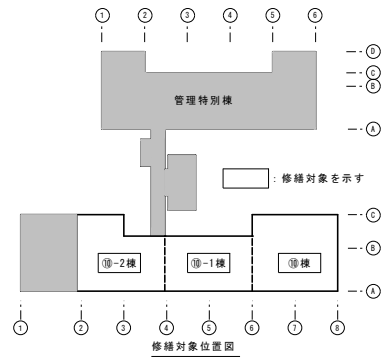
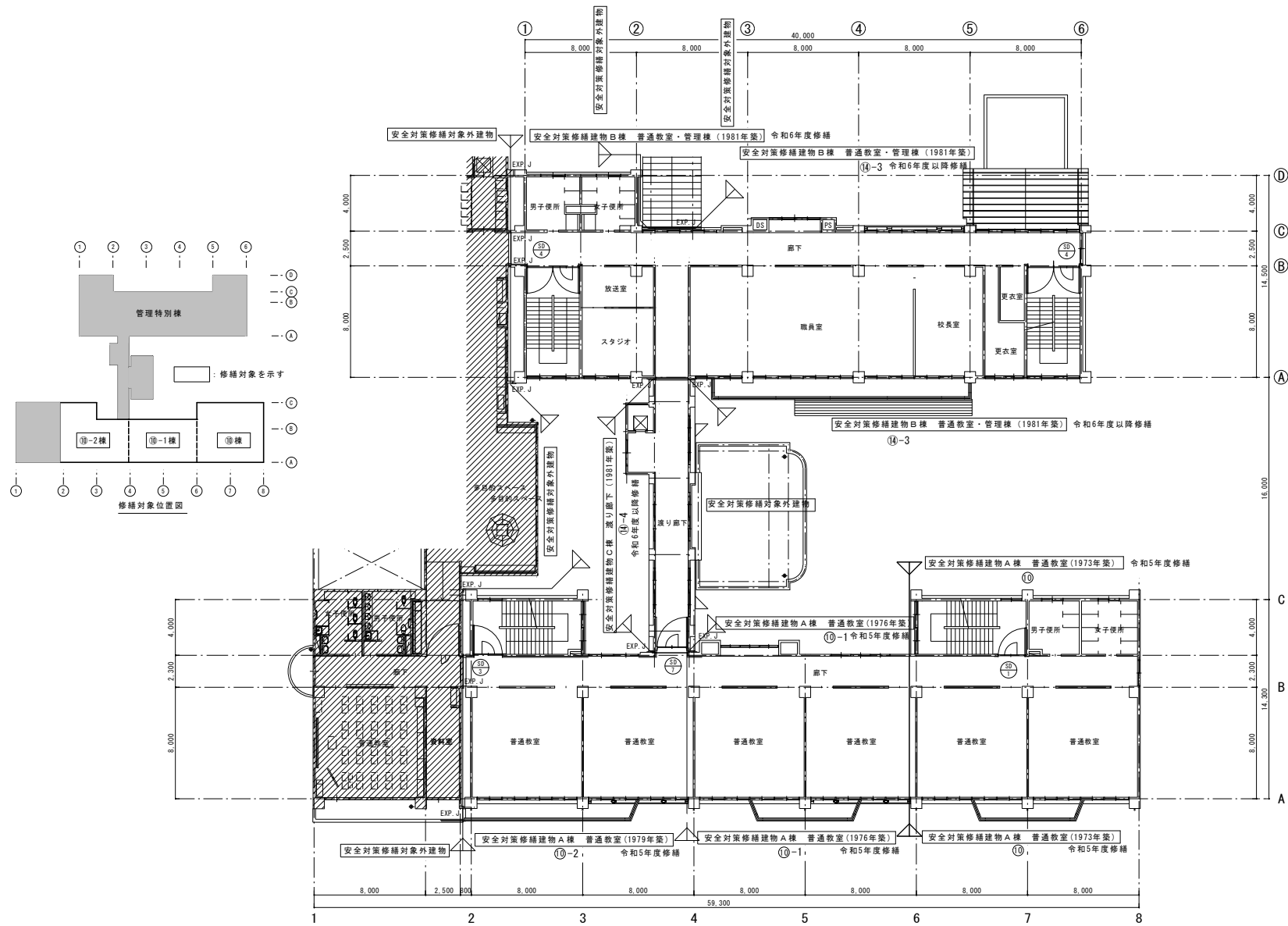
⑩ 階段室	仕上
床	3階(3階床は除く)からPRへの階段 雑巾・縦込張り: 1836金27下地 新張 t=434貼 t=2
巾木	3階(3階床は除く)からPRへの階段 ソフト巾木 H=100
壁	ポンプ室 除く 壁: モルタル塗り 金網下地 防水部内外装埋戻し 単層弾性塗材 砂ず気状
中壁	壁: モルタル塗り 金網下地 防水部内外装埋戻し 単層弾性塗材 砂ず気状
天井	ポンプ室 除く プラスチック塗り 20mm下地 印塗り改修仕様
備考	中壁 集成材手摺 PH 集成材手摺 丸網格子 改修なし

令和5年度修繕



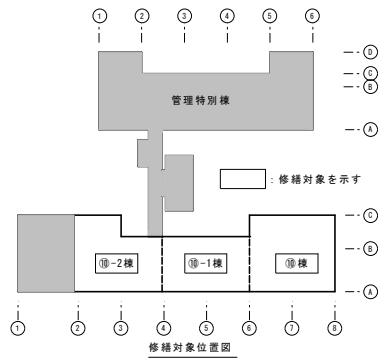
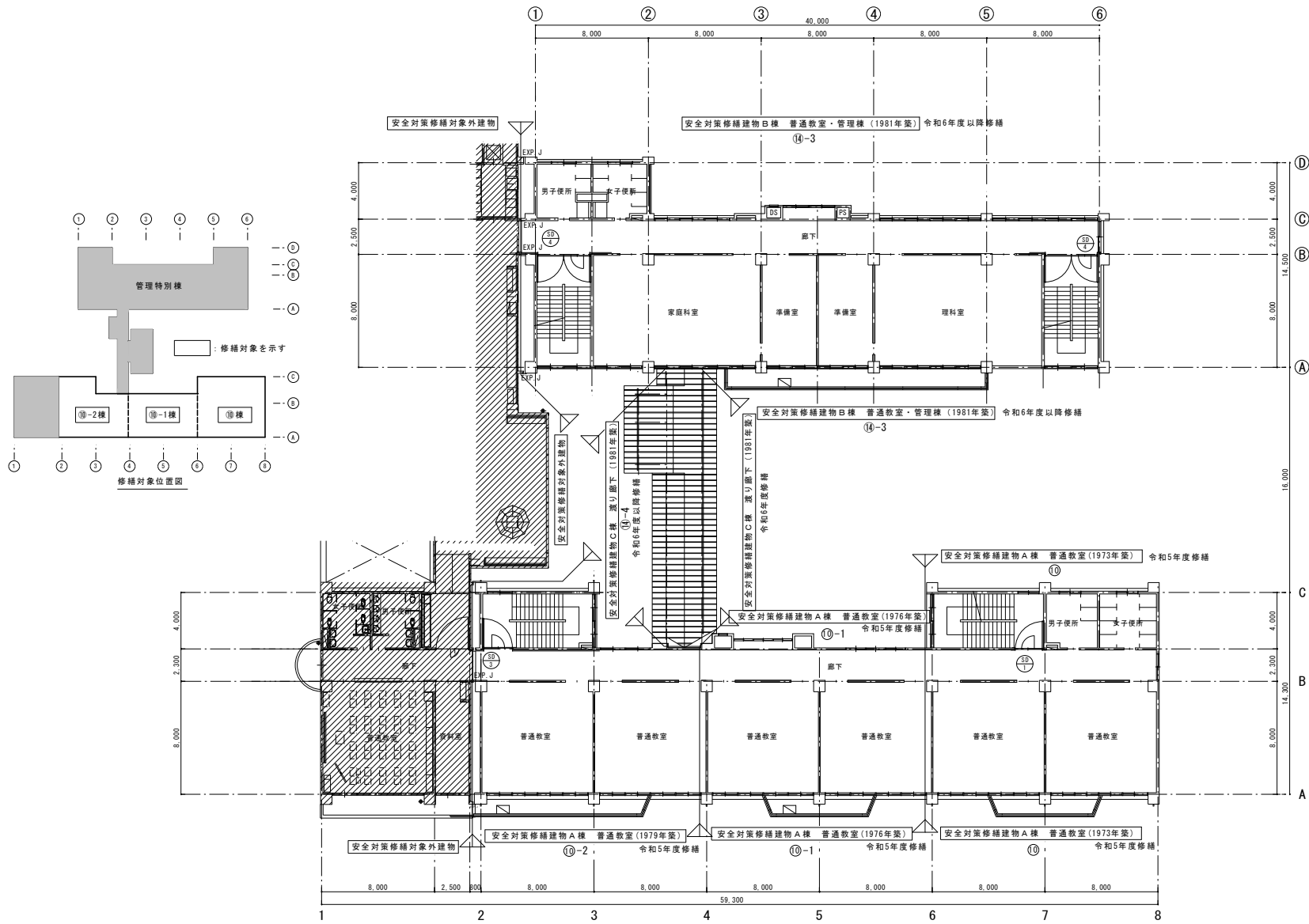
1階平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。

<p>修繕名</p> <p>令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕</p>	<p>(有) 大久保建築設計事務所</p> <p>盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830</p>	<p>岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔</p>	<p>検図</p>	<p>製図</p>	<p>特記</p>	<p>図面内容</p> <p>既存 1階平面図(建具キープラン)</p>	<p>縮尺</p> <p>S=1/150</p>	<p>年月日</p> <p>R5年02月</p>	<p>番号</p> <p>A-33 / 58 枚の内</p>
---	--	--	-----------	-----------	-----------	--------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------------



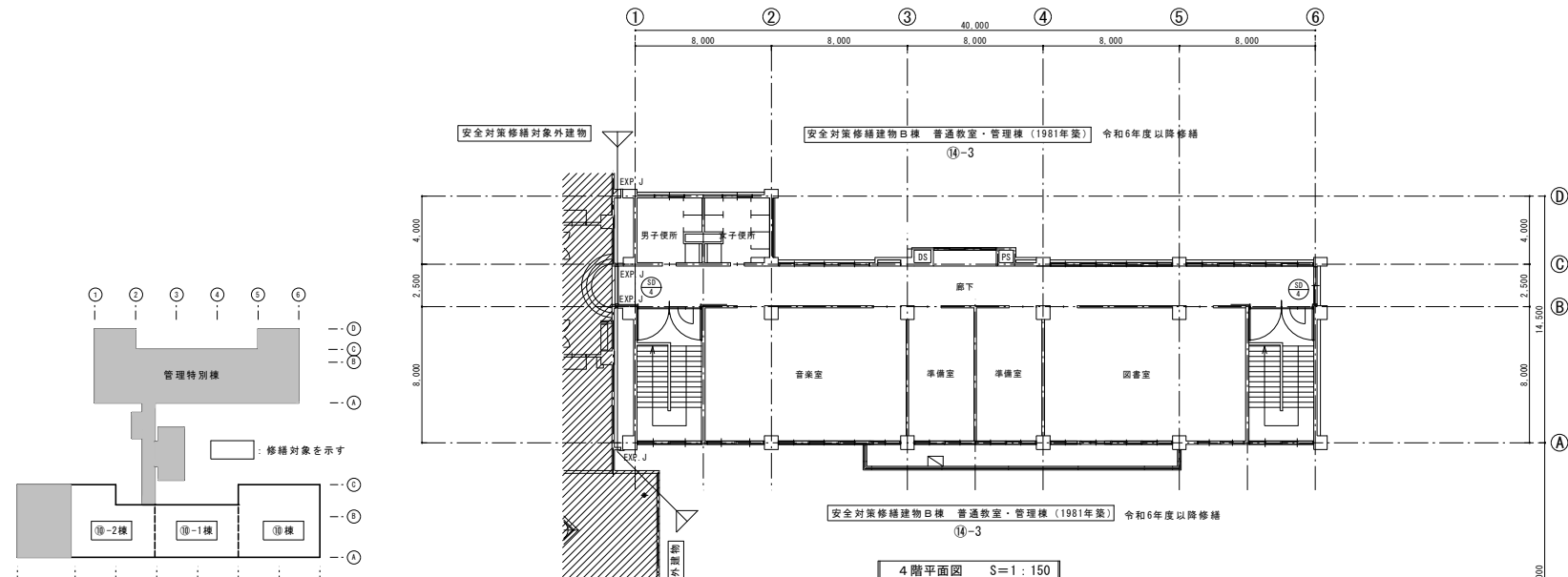
2階平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。

<p>修繕名</p> <p>令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕</p>	<p>(有) 大久保建築設計事務所</p> <p>盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830</p>	<p>岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔</p>	<table border="1"> <tr> <th>検図</th> <th>製図</th> <th>特記</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	検図	製図	特記				<p>図面内容</p> <p>既存 2階平面図 (建具キープラン)</p>	<p>縮尺</p> <p>S=1/150</p>	<p>年月日</p> <p>R5年02月</p>	<p>番号</p> <p>A-34 / 58 枚の内</p>
検図	製図	特記											

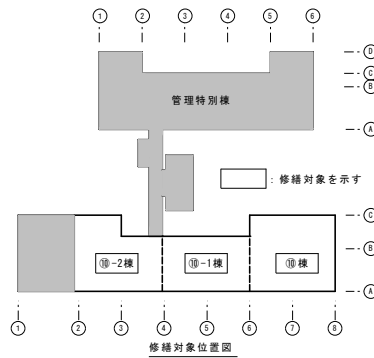


3階平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。

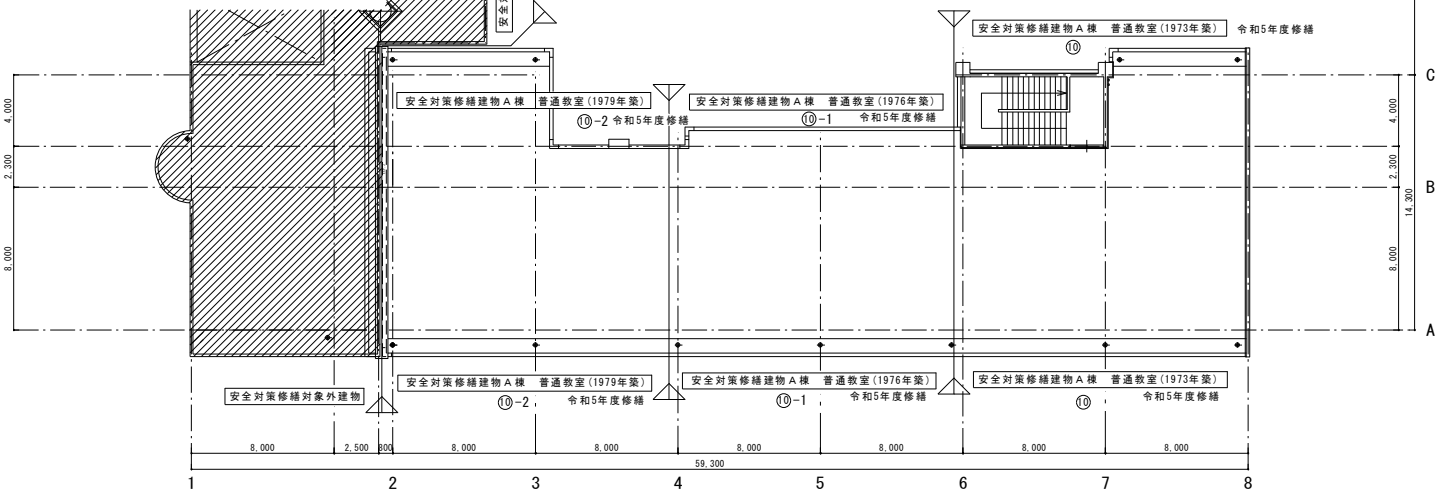
<p>修繕名</p> <p>令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕</p>	<p>(有) 大久保建築設計事務所</p> <p>盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830</p>	<p>岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔</p>	<p>検図</p> <p>製図</p>	<p>特記</p>	<p>図面内容</p> <p>既存 3階平面図(建具キープラン)</p>	<p>縮尺</p> <p>S=1/150</p>	<p>年月日</p> <p>R5年02月</p>	<p>番号</p> <p>A-35 58 枚の内</p>
---	--	--	---------------------	-----------	--------------------------------------	--------------------------	--------------------------	----------------------------------



4階平面図 S=1:150




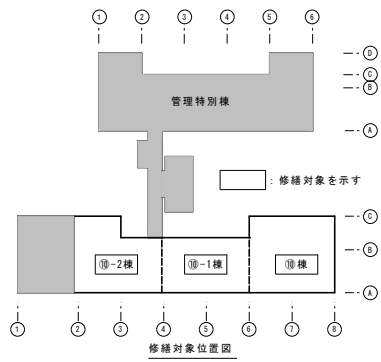
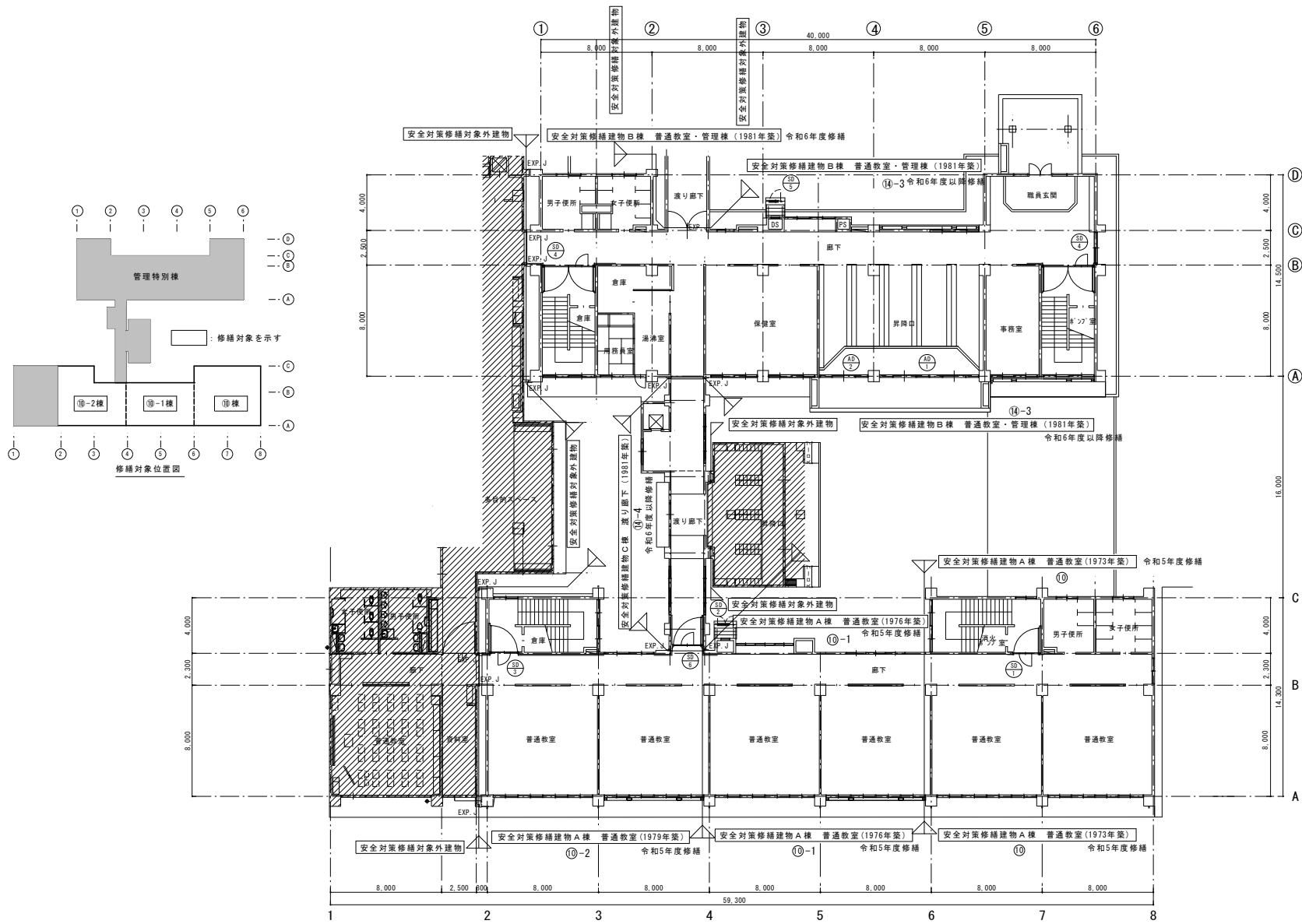
修繕対象位置図



塔屋平面図 S=1:150

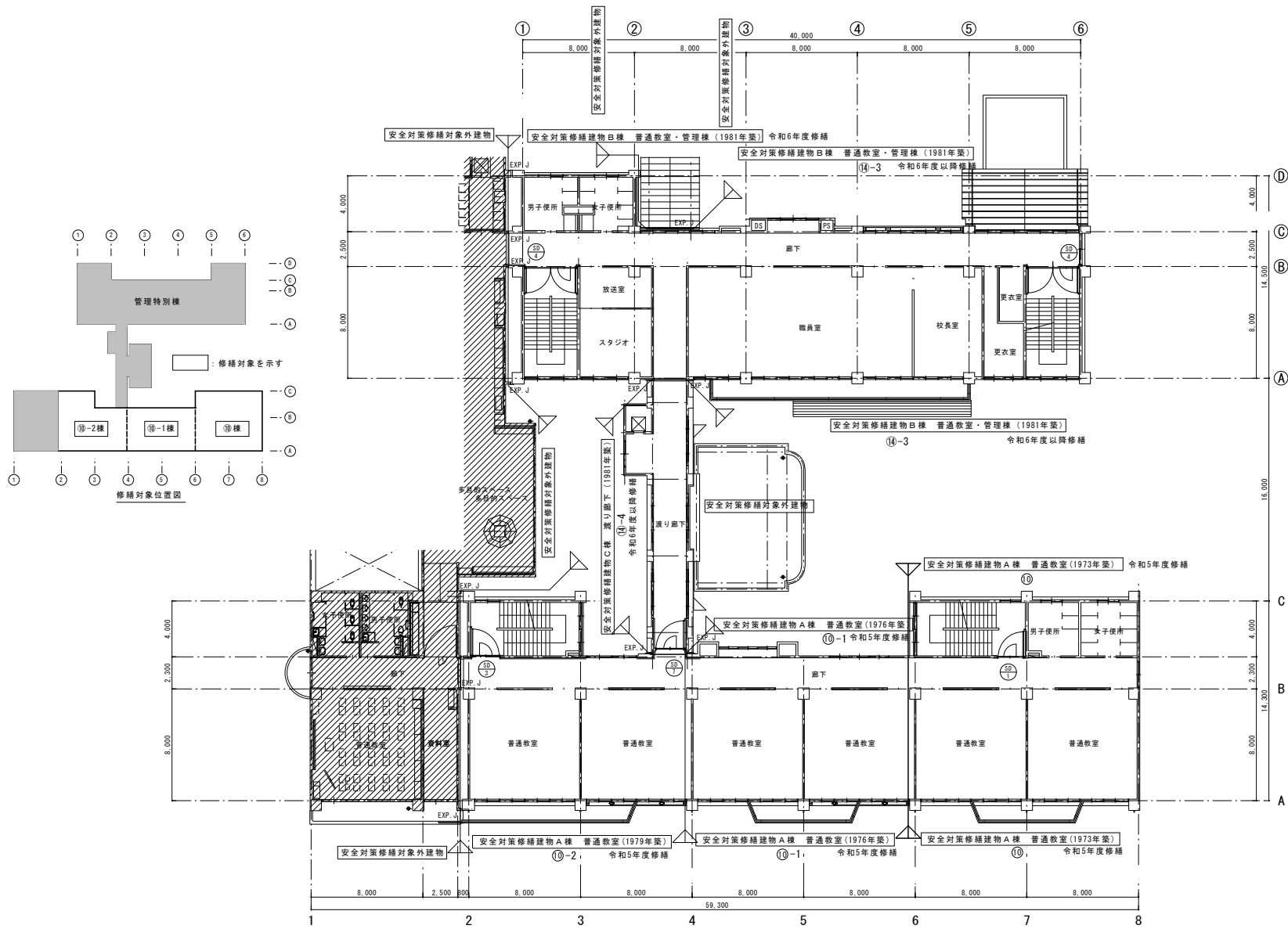
斜線示す範囲は工事対象外を示す。

修繕名	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕						既存 4階平面図 (建具キープラン)	S=1/150	R5年02月	A-36 58 枚の内



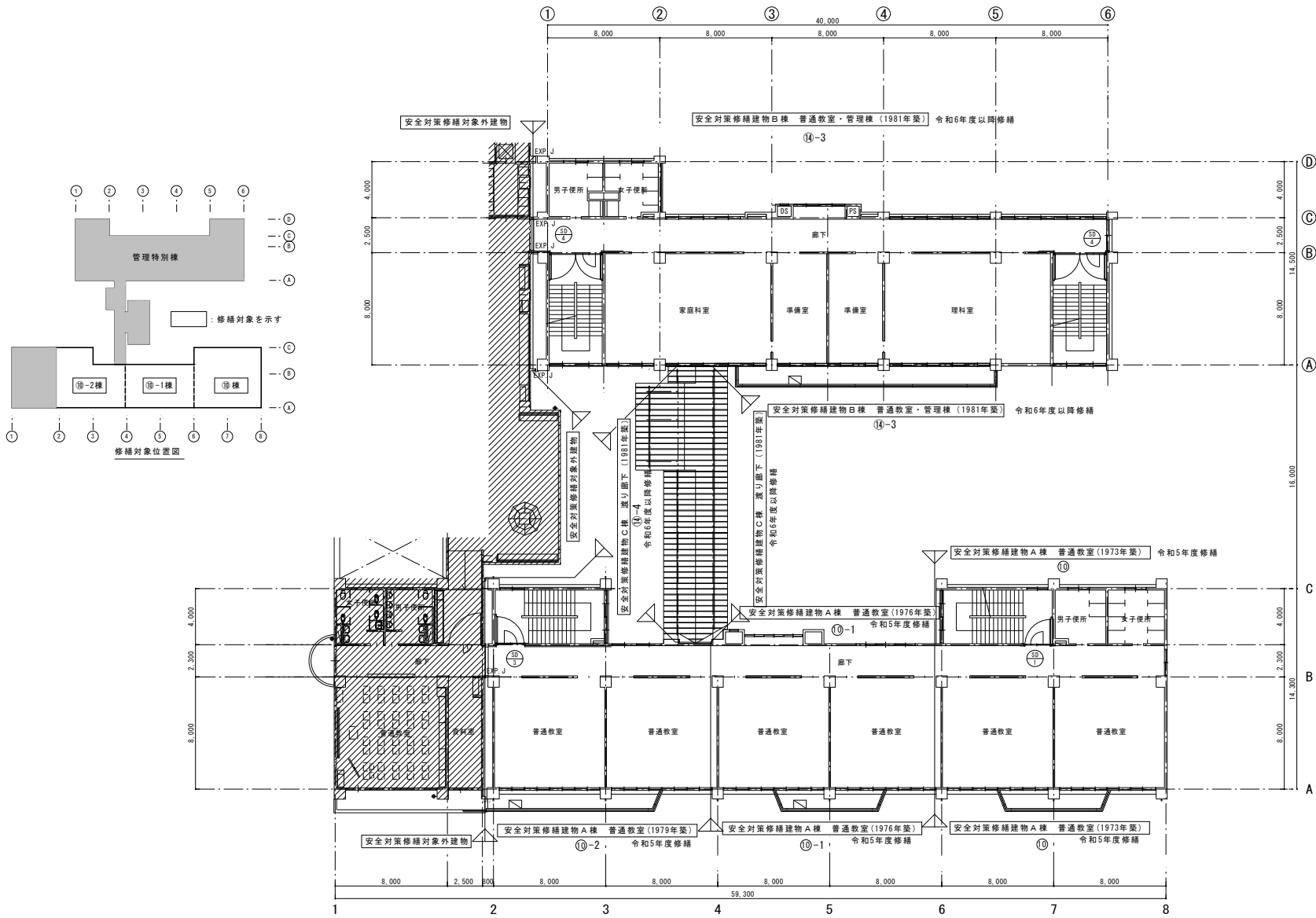
1階平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。

<p>修繕名</p> <p>令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕</p>	<p>(有) 大久保建築設計事務所</p> <p>盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830</p>	<p>岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔</p>	<table border="1"> <tr> <th>検図</th> <th>製図</th> <th>特記</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	検図	製図	特記				<p>図面内容</p> <p>改修 1階平面図(建具キープラン)</p>	<p>縮尺</p> <p>S=1/150</p>	<p>年月日</p> <p>R5年02月</p>	<p>番号</p> <p>A-37 / 58 枚の内</p>
検図	製図	特記											




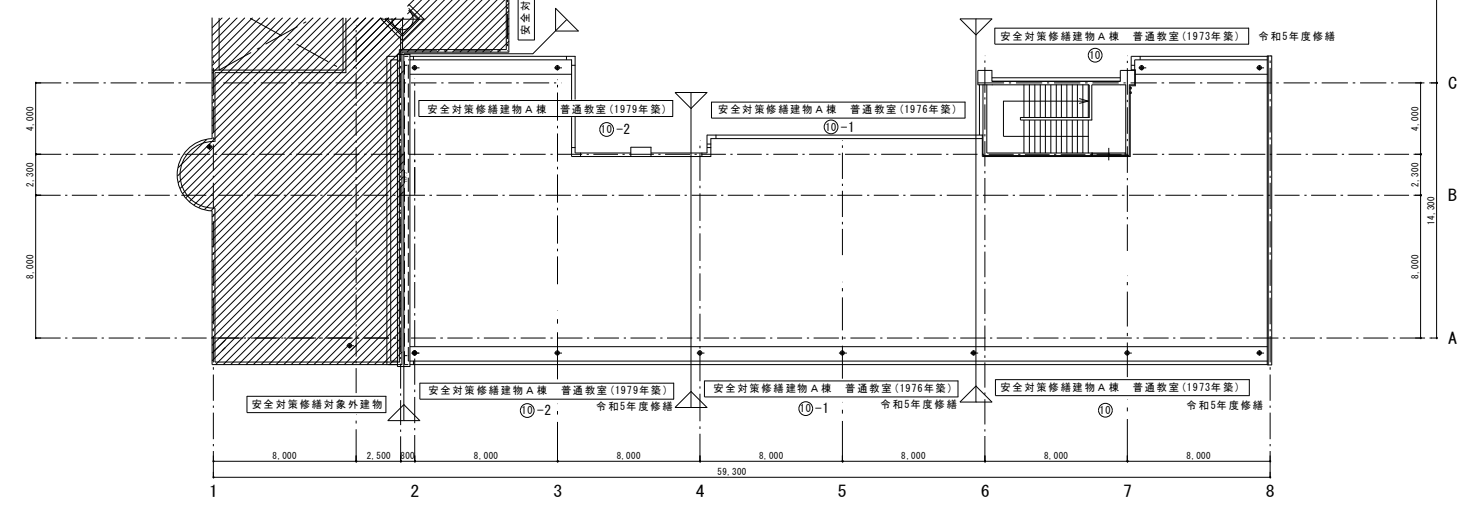
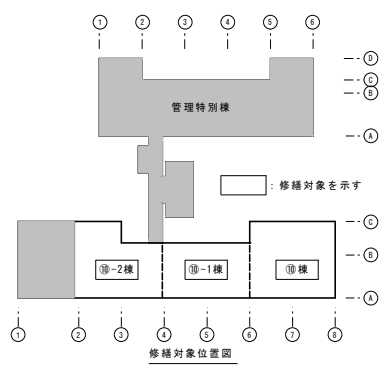
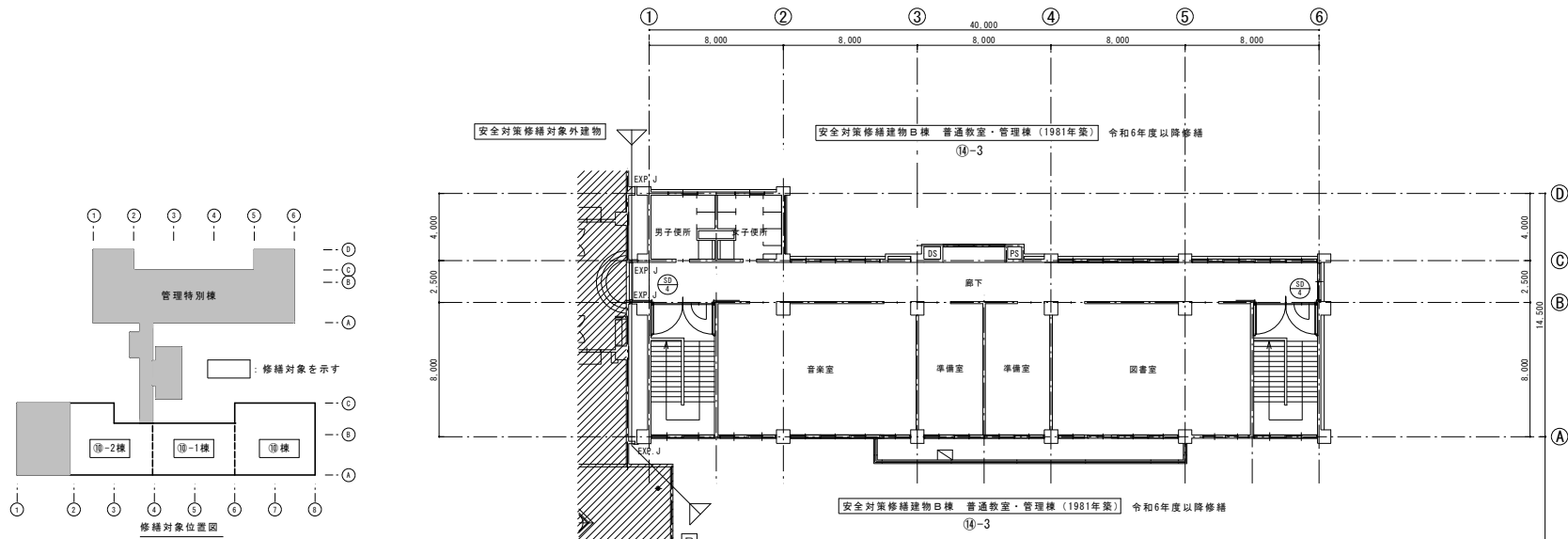
2階平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。


<p>修繕名</p> <p>令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕</p>	<p>(有) 大久保建築設計事務所</p> <p>盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830</p>	<p>岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔</p>	<table border="1"> <tr> <th>検図</th> <th>製図</th> <th>特記</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	検図	製図	特記				<p>図面内容</p> <p>改修 2階平面図 (建具キープラン)</p>	<p>縮尺</p> <p>S=1/150</p>	<p>年月日</p> <p>R5年02月</p>	<p>番号</p> <p>A-38 / 58 枚の内</p>
検図	製図	特記											



3階平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。

修繕名	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕						改修 3階平面図(建具キープラン)	S=1/150	R5年02月	A-39 58 枚の内



修繕名	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕						改修 4階平面図 (建具キープラン)	S=1/150	R5年02月	A-40 58 枚の内

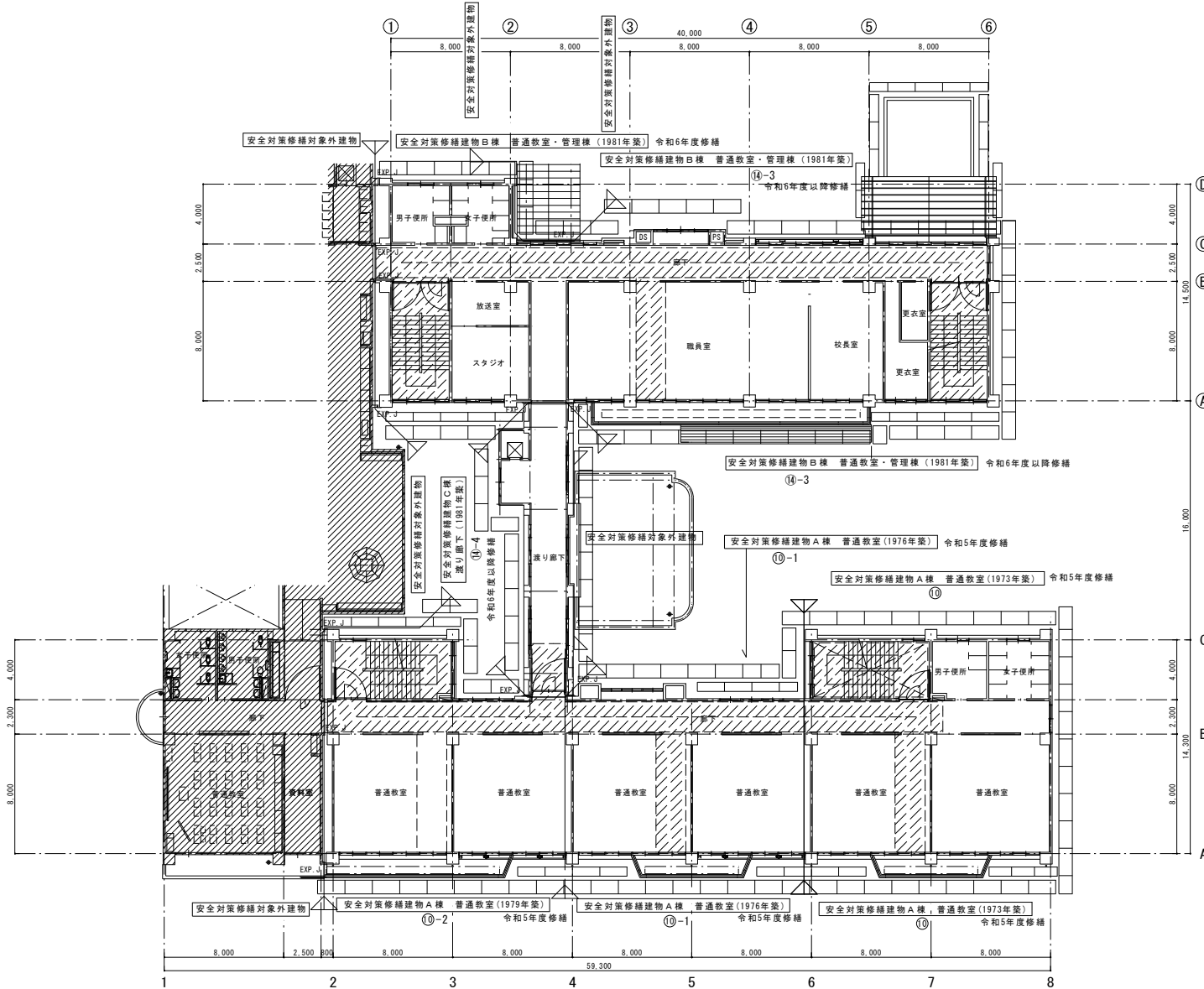
安全対策修繕建物A棟 普通教室(1973年築) ⑩-1			安全対策修繕建物A棟 普通教室(1976年築) ⑩-1		
符号・数量	SD-3 既存 3	SD-1 改修 3	SD-2 (外観) 既存 1	SD-2 (外観) 改修 1	
取付箇所	1階~3階 階段室 既設 幅員長さ・高さ(※歩・積算)	1階~3階 階段室 高さ材 St-1.6mm	1階 DS	1階 DS	
図面					
名称	00階戸外付手すり付鉄骨下ア	00階戸外付手すり付鉄骨下ア 扉及び換気装置	階間きスチール製火ア	階間きスチール製火ア	
材質・仕上	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm SPF	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm(扉・扉外)	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm 【亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装)】	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm 【亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装)】	
構造	---	---	100(40)	100(40)	
備考	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル			
その他	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)	シーリング(既設品)	シーリング(新設品) 幅員長さ・高さ(※歩・積算) 18x10	

安全対策修繕建物A棟 普通教室(1979年築) ⑩-2		
符号・数量	SD-3 既存 3	SD-3 改修 3
取付箇所	1階~3階 階段室 既設 幅員長さ・高さ(※歩・積算)	1階~3階 階段室 高さ材 St-1.6mm
図面		
名称	00階戸外付手すり付鉄骨下ア	00階戸外付手すり付鉄骨下ア 扉及び換気装置
材質・仕上	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm SPF	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm(扉・扉外)
構造	---	---
備考	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル
その他	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)

安全対策修繕建物B棟 普通教室・管理棟(1981年築) ⑩-3									
符号・数量	SD-4 既存 8	SD-4 改修 8	SD-5 (外観) 既存 1	SD-5 (外観) 改修 1	SD-1 既存 1	SD-1 改修 1	SD-2 既存 1	SD-2 改修 1	
取付箇所	1階~4階 階段室 既設 幅員長さ・高さ(※歩・積算)	1階~4階 階段室 高さ材 St-1.6mm	1階 DS	1階 DS	1階 階段口	1階 階段口	1階 階段口	1階 階段口	
図面									
名称	00階戸外付手すり付鉄骨下ア	00階戸外付手すり付鉄骨下ア 扉及び換気装置	階間きスチール製火ア	階間きスチール製火ア	階間の取しりき付分	階間の取しりき付分	階間の取しりき付分	階間の取しりき付分	
材質・仕上	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm SPF	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm(扉・扉外)	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm 【亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装)】	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm 【亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装)】	アルミ製スリット 【引分け戸及び扉 取り外し長さ・高さ】	高層階の取しりき付分 【引分け戸及び扉 取り外し長さ・高さ】	高層階の取しりき付分 【引分け戸及び扉 取り外し長さ・高さ】	高層階の取しりき付分 【引分け戸及び扉 取り外し長さ・高さ】	
構造	---	---	100(40)	100(40)	100	70(42)	100	100(42)	
備考	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル			網入り 網入りガラス 6.0mm 透明 (既設品)	網入り 網入りガラス 6.0mm 【網入り 網入りガラス 6.0mm 透明 (既設品)】	網入り 網入りガラス 6.0mm 透明 (既設品)	網入り 網入りガラス 6.0mm 透明 (既設品)	
その他	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)	シーリング(既設品)	シーリング(既設品)	網入り 網入りガラス 6.0mm 透明 (既設品)	高層階の取しりき付分 【引分け戸及び扉 取り外し長さ・高さ】	高層階の取しりき付分 【引分け戸及び扉 取り外し長さ・高さ】	高層階の取しりき付分 【引分け戸及び扉 取り外し長さ・高さ】	

安全対策修繕建物C棟 渡り廊下(1981年築) ⑩-4				
符号・数量	SD-6 既存 1	SD-6 改修 1	SD-7 既存 1	SD-7 改修 1
取付箇所	1階 渡り廊下 既設 幅員長さ・高さ(※歩・積算)	1階 渡り廊下 高さ材 St-1.6mm	1階 渡り廊下 既設 幅員長さ・高さ(※歩・積算)	1階 渡り廊下 高さ材 St-1.6mm
図面				
名称	00階戸外付手すり付鉄骨下ア	00階戸外付手すり付鉄骨下ア 扉及び換気装置	00階戸外付手すり付鉄骨下ア	00階戸外付手すり付鉄骨下ア 扉及び換気装置
材質・仕上	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm SPF	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm(扉・扉外)	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm SPF	亜鉛メッキ鋼板(防錆塗装) 71.6mm(扉・扉外)
構造	---	---	---	---
備考	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル	フタアロウ、ビネットロウ ケースハンドル
その他	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)	構造部材自動取付装置 ※各品目特長書(構造性能、取付仕様)

修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第 496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検 図	製 図	特 記	図面内容 既存・改修 建具表	縮 尺 S=1/100	年月日 R5年02月	番 号 A-41 58 枚の内
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策(外壁・屋上等防水)修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830								

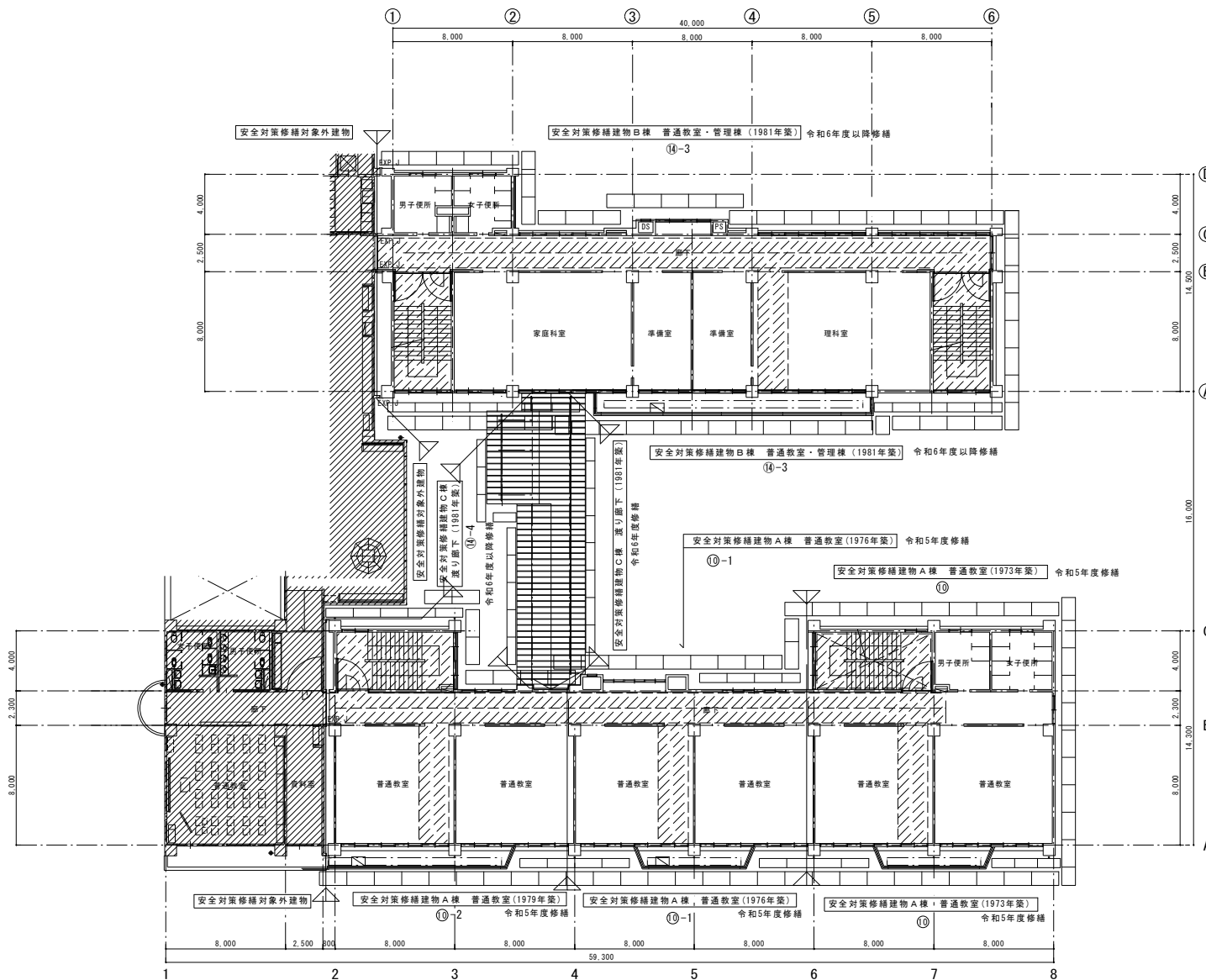


凡例	
	<さび鋼板式基礎(字アリ先行型) 建群 914×1100 等 外周部 養生シート(防長工型)
	<さび鋼板式基礎(字アリ先行型) 建群 810×1100 等 外周部 養生シート(防長工型)
	<さび鋼板式基礎(字アリ先行型) 建群 810×1100 等 持ち出し 外周部 養生シート(防長工型)
	内部階段仕上改修
	廊下改修 直列
	廊下改修 並列
	圧巻生範囲 (通路幅 2.00m)

2階平面図 S=1:150 :で示す範囲は工事対象外を示す。

修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	(有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図 製図 特記	図面内容 仮設計画 既存 2階平面図(参考図)	縮尺 S=1/150	年月日 R5年02月	番号 A-49 58枚の内
				2階平面図			

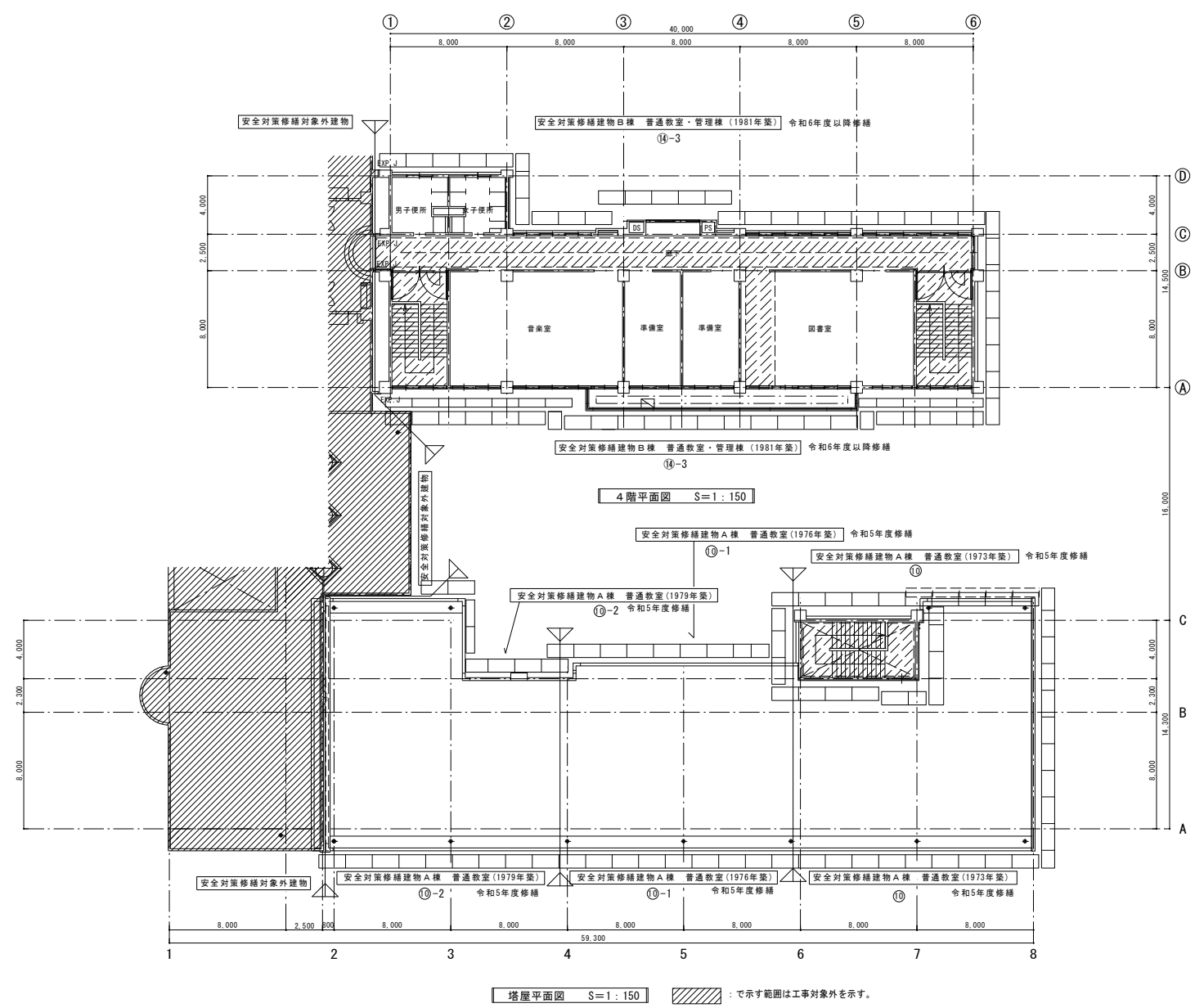
凡例	
	＜さび防蝕式塗膜（ササリ先行型）塗料 314×1700 等 外周部 養生シート（防炎正題）
	＜さび防蝕式塗膜（ササリ先行型）塗料 410×1700 等 外周部 養生シート（防炎正題）
	＜さび防蝕式塗膜（ササリ先行型）塗料 410×1700 等 持ち出し 外周部 養生シート（防炎正題）
	内部階段上足場
	脚立足場 並列
	脚立足場 並列
	床養生範囲（通路幅 2.00m）



3 階平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。

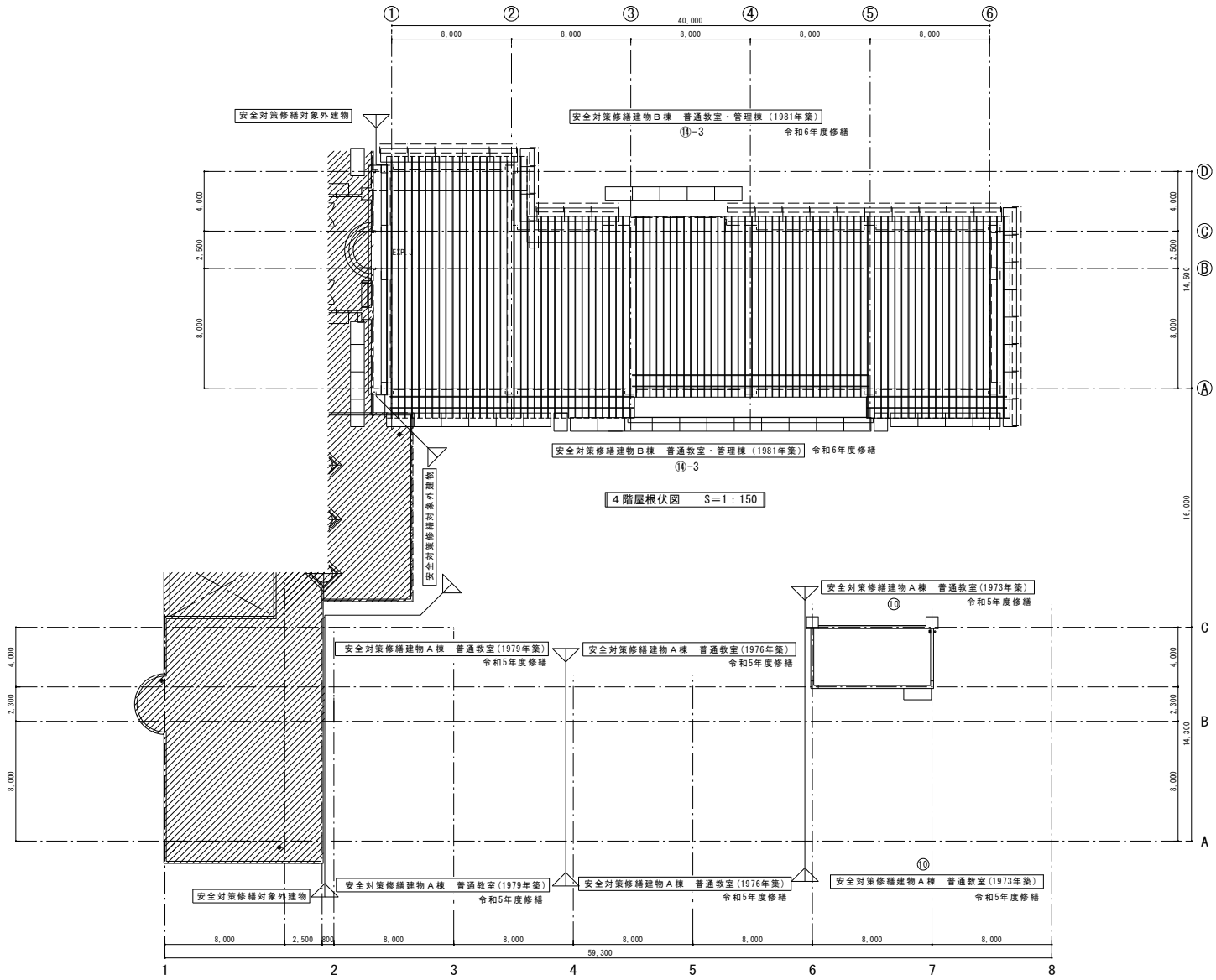
修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第 496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					仮設計画 既存 3階平面図(参考図)	S=1/150	R5年02月	A-50 58枚の内

凡例	
	<安全対策修繕対象建物（外壁・天井）：厚さ 114×1100 等 外壁部 養生シート（防炎仕様）
	<安全対策修繕対象建物（外壁・天井）：厚さ 114×1100 等 外壁部 養生シート（防炎仕様）
	<安全対策修繕対象建物（外壁・天井）：厚さ 114×1100 等 外壁部 養生シート（防炎仕様）
	<安全対策修繕対象建物（外壁・天井）：厚さ 114×1100 等 外壁部 養生シート（防炎仕様）
	内部階段柱上足場
	脚立足場 並列
	脚立足場 並列
	床養生範囲（透気層 2.00m）



修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕	(有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図 製図 特記	図面内容 仮設計画 既存 4階平面図(参考図)	縮尺 S=1/150	年月日 R5年02月	番号 A-51 / 58枚の内
		塔屋平面図 S=1:150 : 示す範囲は工事対象外を示す。					

凡例	
	<さび腐蝕基層(手すり先行型) 建伸 914×1000 等 外周部 養生シート (防長工種)
	<さび腐蝕基層(手すり先行型) 建伸 610×1000 等 外周部 養生シート (防長工種)
	<さび腐蝕基層(手すり先行型) 建伸 914×1000 等 持ち出し、外周部 養生シート (防長工種)
	内部階段土足増
	脚立足増 並列
	脚立足増 並列
	床養生範囲 (透路幅 2.00m)

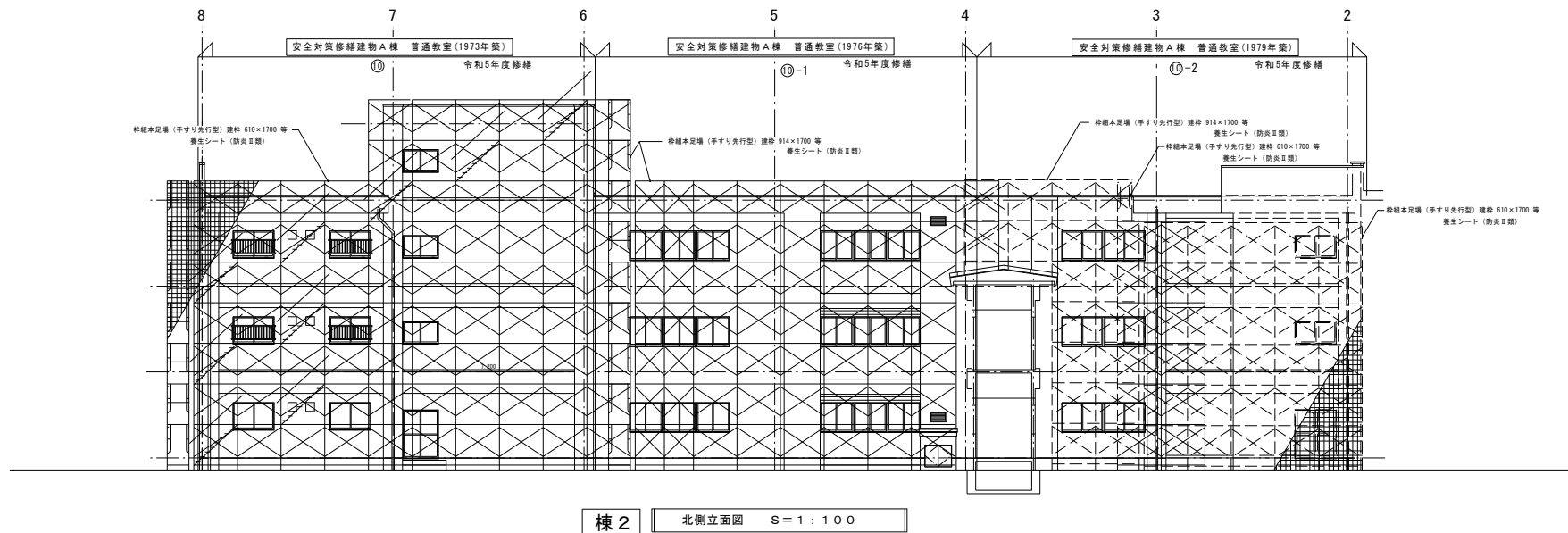
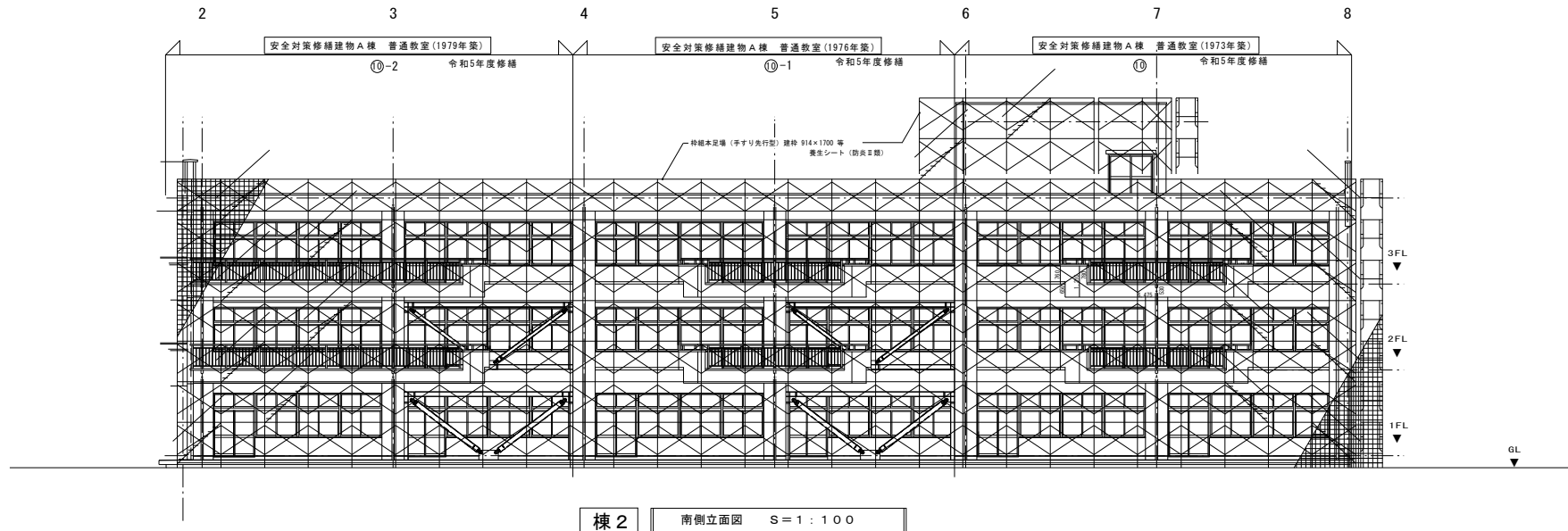



4階屋根伏図 S=1:150

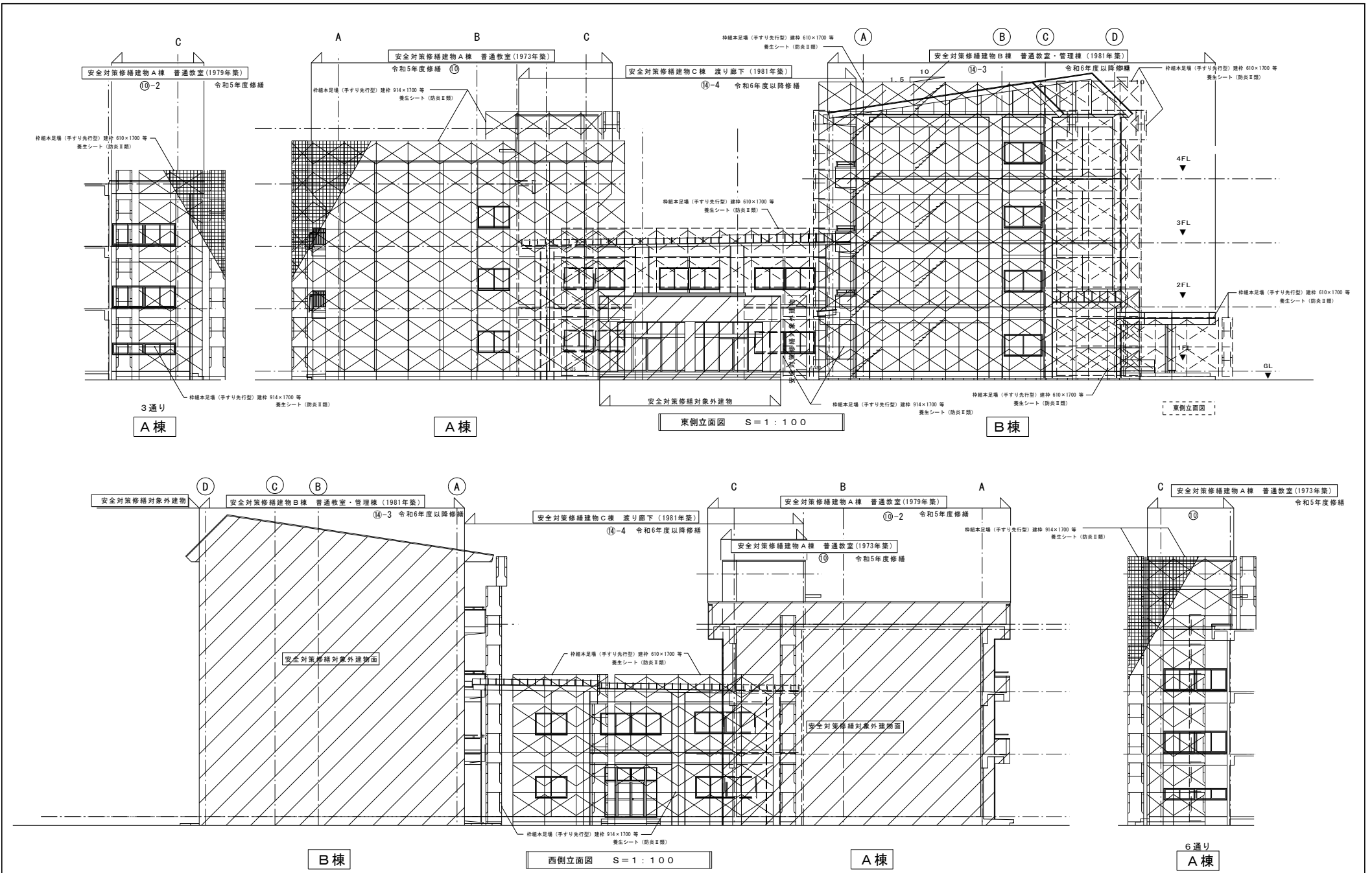
塔屋平面図 S=1:150

: 示す範囲は工事対象外を示す。

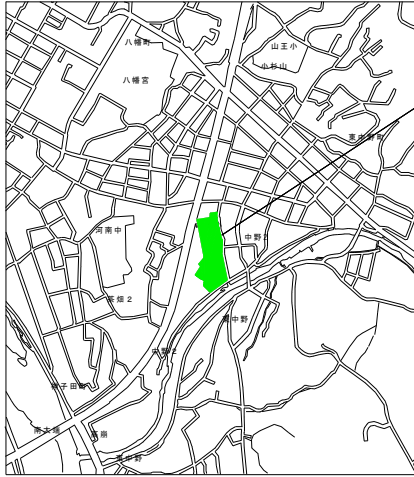
修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕		(有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容 仮設計画 既存 4階屋根伏図(参考図)	縮尺 S=1/150	年月日 R5年02月	番号 A-52 / 58枚の内



修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
		一級建築士登録 第77108号					仮設計画 既存 立面図 2 (参考図)	S=1/100	R5年02月
		大久保 貞輔							

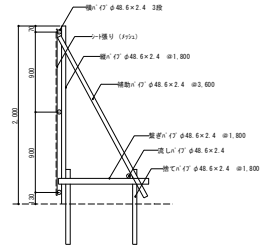


修繕名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第 496号 一級建築士登録 第77108号 大久保 貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水) 修繕	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					仮設計画 既存 立面図 3 (参考図)	S=1/100	R5年02月	A-55 / 58枚の内



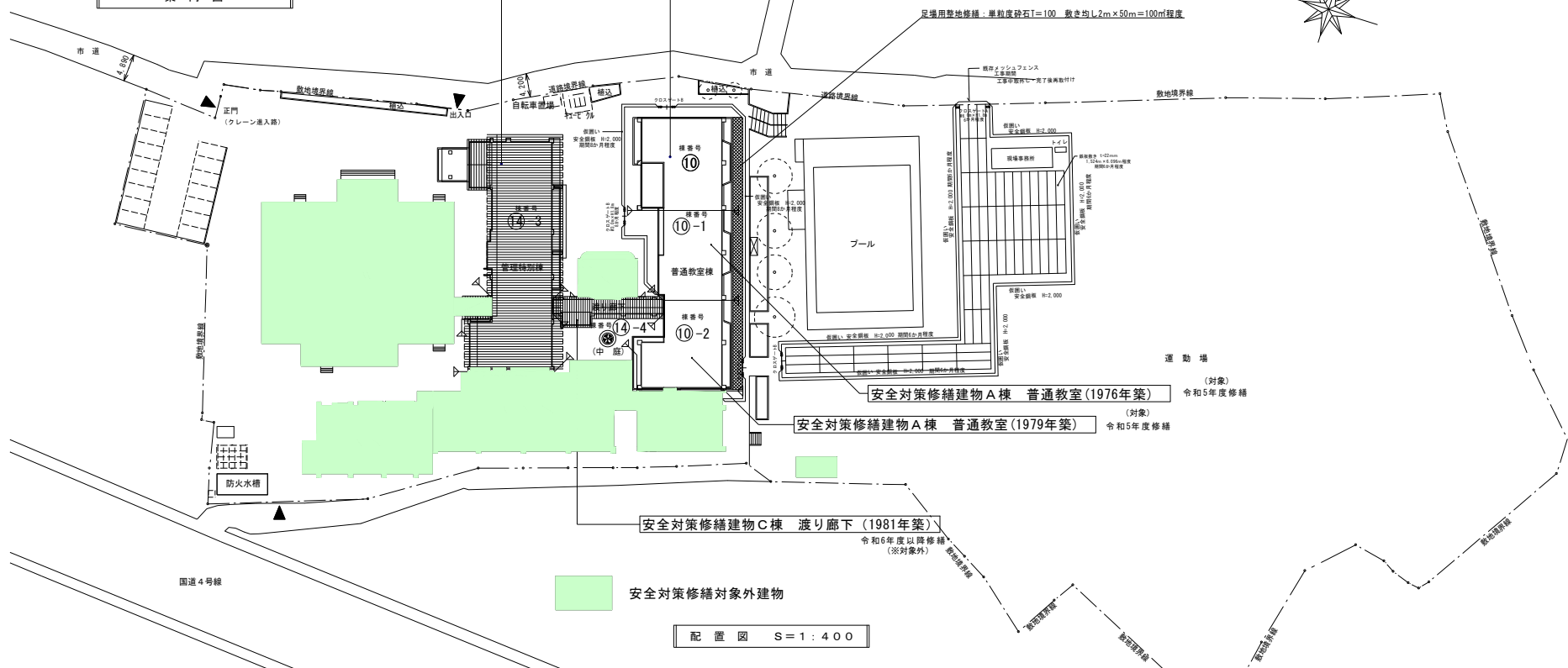
修繕場所 岩手県盛岡市中野2丁目12番1号

案内図



仮囲い壁 断面図 S=1:30

既設舗装面に設置



安全対策修繕建物B棟 普通教室・管理棟 (1981年築) ※対象外 令和6年度以降修繕

安全対策修繕建物A棟 普通教室 (1973年築) (対象) 令和5年度修繕

足場用整地修繕: 里粒度砕石T=100 敷き均し2m x 50m=100m程度

安全対策修繕建物A棟 普通教室 (1976年築) (対象) 令和5年度修繕

安全対策修繕建物A棟 普通教室 (1979年築) (対象) 令和5年度修繕

安全対策修繕建物C棟 渡り廊下 (1981年築) 令和6年度以降修繕 ※対象外

配置図 S=1:400

安全対策修繕対象外建物

修繕名 令和5年度盛岡市立中野小学校校舎安全対策 (外壁・屋上等防水)修繕	 (有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第496号 一級建築士登録 第77108号 大久保貞輔	検図	製図	特記	図面内容	縮尺	年月日	番号
						仮設計画図(全体配置図)(参考図)	S=1/400	R5年02月	A-57 / 58枚の内